令和５年保育士試験（前期）問題

教　育　原　理

（選択式10問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ （濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次のうち、「教育基本法」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 「教育基本法」は学校教育に関する法律であり、家庭教育や社会教育に関しては記述がない。
B　1947（昭和 22）年に制定された「教育基本法」は、2006（平成 18）年に改正されるまでの約 60 年間、一度も改正されることがなかった。
C　2006（平成 18）年に改正された「教育基本法」では、第 11 条「幼児期の教育」の記載が加えられた。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	○	○	×
2	○	×	○
3	×	○	○
4	×	○	×
5	×	×	×

問２　次の文は、「幼稚園教育要領」前文の一部である。（　A　）・（　B　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

これからの幼稚園には、学校教育の始まりとして、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の幼児が、将来、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、（　A　）の創り手となることができるようにするための基礎を培うことが求められる。このために必要な教育の在り方を具体化するのが、各幼稚園において教育の内容等を組織的かつ計画的に組み立てた（　B　）である。

（組み合わせ）

	A	B
1	持続可能な社会	教育課程
2	多様性を包含した社会	教育課程
3	持続可能な社会	保育課程
4	多様性を包含した社会	保育課程
5	国際化社会	教育課程

問３　次の文の著者として、正しいものを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

1　ルソー（Rousseau, J.-J.）
2　ペスタロッチ（Pestalozzi, J.H.）
3　エレン・ケイ（Key, E.）
4　モンテッソーリ（Montessori, M.）
5　キルパトリック（Kilpatrick, W.H.）

問４　次の【Ⅰ群】の記述と、【Ⅱ群】の人物を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

A　子どもの年齢に応じた教え方として「随年教法」を示した。「和俗童子訓」において「其おしえは、予（あらかじ）めするを先とす。予とは、かねてよりといふ意。小児の、いまだ悪にうつらざる先に、かねて、はやくをしゆるを云」と述べた。

B　農民生活の指導者として、子どもの発達過程に即した教育の在り方を説いた。子どもの心と身体の成長を「実植えしたる松」「二葉極りたる頃」「萌したる才智の芽のふき出」など松の生長にたとえた。

【Ⅱ群】

ア　大原幽学

イ　伊藤仁斎

ウ　荻生徂徠

エ　貝原益軒

（組み合わせ）

	A	B
1	ア	イ
2	イ	ウ
3	ウ	イ
4	エ	ア
5	エ	イ

問５　次の記述に該当する人物は誰か。正しいものを一つ選びなさい。

イギリス産業革命期にスコットランドのニュー・ラナークの紡績工場の経営に従事した。この工場での労働者教育の経験から、人間の性格が環境の産物であり、環境を整えることで性格形成が可能であるとの考えをもつに至り、『新社会観』を執筆した。また性格形成学院を開校。彼は、人間の性格形成において幼児期の環境の影響をとりわけ重視し、性格形成学院内に今日の保育所的機能を果たす幼児学校を設け、労働者の子どもを１歳から預かった。

１　ベル（Bell, A.）
２　コメニウス（Comenius, J.A.）
３　オーエン（Owen, R.）
４　ランカスター（Lancaster, J.）
５　ロック（Locke, J.）

問６　次のうち、中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について」（平成 28 年 12 月）の教育課程に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　教育課程とは、学校教育の目的や目標を達成するために、教育の内容を子供の心身の発達に応じ、授業時数との関連において総合的に組織した学校の教育計画のことである。
B　教育課程の編成主体は学級担任である。
C　各学校には、学習指導要領等を受け止めつつ、子供たちの姿や地域の実情等を踏まえて、各学校が設定する学校教育目標を実現するために、学習指導要領等に基づき教育課程を編成する。
D　教育課程を実施・評価し改善していくことが求められる。これが、いわゆる「カリキュラム・マネジメント」である。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	○
3	×	○	×	×
4	×	×	○	○
5	×	×	○	×

問７　次の文は、「保育所保育指針」に示された「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の一部である。（　A　）～（　C　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

コ　豊かな感性と表現 　心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な（　A　）の特徴や表現の仕方などに気付き、感じたことや（　B　）を自分で表現したり、友達同士で表現する（　C　）を楽しんだりし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	素材	考えたこと	過程
2	素材	教えられたこと	遊び
3	素材	考えたこと	活動
4	遊具	考えたこと	過程
5	遊具	教えられたこと	活動

問８　次の文は、2019（令和元）年 12 月に文部科学省から示された政策についての説明である。その政策の名称として、正しいものを一つ選びなさい。

・　１人１台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する。
・　多様な子供たちを誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる。

1　SDGs 教育プロジェクト
2　プログラミング教育プロジェクト
3　ICT 活用教育プロジェクト
4　GIGA スクール構想
5　デジタルスクール構想

問９　次の文は、中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」（平成 30 年 12 月）の一部である。（　A　）・（　B　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

地域における学びのきっかけづくりとしては、住民にとって身近で目的を共有しやすいテーマを設定し、それぞれが持つ知恵を出し合いながら、楽しく、誇りをもって取り組んでいけるような学習の機会を作ることが有効と考えられる。同時に、学習の成果を地域での活動に生かすことで、充実感が味わえ、また、新たな課題の解決のために更に学ぼうという、「（　A　）」につながっていくことが期待される。

そのような観点からは、特に、幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が共に手を携え、地域の子供たちの豊かな学びや健やかな成長と、地域活性化の双方を目指す「（　B　）」は、全ての地域で実施が望まれるものである。

（組み合わせ）

	A	B
1	学びと活動の循環	地域住民による教育指導
2	学びと活動の循環	コミュニティスクール
3	学びと活動の循環	地域学校協働活動
4	正の循環	地域住民による教育指導
5	正の循環	地域学校協働活動

問 10　次の文は、「生徒指導提要」（平成 22 年　文部科学省）の一部である。（　A　）・（　B　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

特別活動では、多様な集団活動の中で児童生徒にそれぞれに役割を受け持たせ、自己存在感を持たせ、自己の思いを実現する機会を十分に与えるとともに、集団との関係で自己の在り方を自覚させるように指導し、集団の一員としての連帯感や連帯意識、（　A　）を養うことが大切です。また、社会の一員として生活の充実と向上のために進んで貢献していこうとする社会性の基礎となる態度や行動を身に付け、様々な場面で自己の能力をより良く生かし（　B　）を図るようにさせることも大切です。

（組み合わせ）

	A	B
1	所属意識	自己実現
2	所属意識	自己覚知
3	責任感	自己実現
4	責任感	自己覚知
5	社会的技能	自己実現

教育原理

問１　正解　３

Ａ　×　不適切です。「教育基本法」

第 10 条　家庭教育 … 保護者の教育権が国に優先することを、国内法としてはじめて明示した条文です。保護者の教育権に関しては、民法第 820 条にすでに定められていますが、本条の「保護者は、子の教育について第一義的責任を有する」によってその優先的地位が確認されました。

第 12 条 社会教育 … 第３条の「生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において」を社会教育の場合について具体的に述べたものでする。憲法第 26 条第１項および社会権規約第 13 条にのっとり個人の学習権を具体化する法律の一つです。特に「個人の要望」によって、一人一人の学習権に応えるものであることを明確にし、「社会の要請」によって、民間における自発的な教育を奨励しています。さらに、その条件整備を国および自治体の責務としています。

Ｂ　○　適切です。

Ｃ　○　適切です。

問２　正解　１

これからの幼稚園には、学校教育の始まりとして、こうした教育の目的及び目標の達成を目指しつつ、一人一人の幼児が、将来、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、（　Ａ　持続可能な社会　）の創り手となることができるようにするための基礎を培うことが求められる。このために必要な教育の在り方を具体化するのが、各幼稚園において教育の内容等を組織的かつ計画的に組み立てた（　Ｂ　教育課程　）である。

問３　正解　４

モンテッソーリ（Montessori, M.）の教具について説明した文章の一部です。文中の「円柱」「色板」「音色」「ザラ板」に着目して解答しましょう。マリア・モンテッソーリ（Montessori, M.）は、イタリアで初めて女性で医学博士号を取得した人物です。ローマのスラム街に「子どもの家」を開設し、十分に親の保護を受けていない子どもを収容して、子どもの生活を落ち着かせ、独自の教具を用いて保育を行いました。著作に『子どもの発見』があります。

１のルソーはスイスで生まれフランスで活躍した思想家です。子どもと大人の本質的な差異を認め、「子どもの発見者」と言われています。ルソーは『エミール』の中で、人間の本来の性は善であるが、伝統、歴史、社会、政治などにより悪くなっていくと主張しました。

２のペスタロッチは、スイスの教育家です。『隠者の夕暮』『リーンハルトとゲルトルート』『シュタンツだより』『ゲルトルートは如何にその子を教えるか』の著者で、近代教育学の父と言われています。コメニウス・ルソー・ロックなどの影響を受け、「直感教授法」を提唱しました。

３のエレン・ケイはスウェーデンの教育家です。『児童の世紀』の著者で、児童中心主義を唱えました。「20 世紀こそ児童の世紀である。」「教育の最大の秘訣は、教育をしないことにある。」という言葉が有名です。

５のキルパトリックはアメリカ出身です。デューイの弟子で問題解決学習を発展させ、プロジェクトメソッドを提唱しました。プロジェクトメソッドとは、子どもたちが自ら価値があると感じる課題を設定し、それをプロジェクトとして「目的 → 計画 → 遂行 → 判断・評価」という４段階を経て自主的に問題解決に取り組む学習の方法です。

※著作名を見て、人物が分かるようにしておきましょう。

問４　正解　４

Ａ－エ　『和俗童子訓』に着目して解答しましょう。『和俗童子訓』といえば貝原益軒です。貝原益軒（かいばらえきけん）は江戸時代の本草学者、儒学者です。著書『和俗童子訓』は児童の発展に応じた教育法（随年教法）です。幼少期からの教育の必要性を述べ、幼児教育の詳細なカリキュラムが示されています。本書はのちに発展した寺子屋教育、明治以降の小学校の基礎になったと考えられています。※『和俗童子訓』の一部は度々出題されています。

Ｂ－ア　「農民生活」に着目して解答しましょう。「農民生活」といえば大原幽学です。大原幽学は江戸時代後期の農政学者です。農民を導いた農村の指導者で、先祖株組合という村ぐるみの組織を結成させました。農民同士が助け合う仕組みをつくり、農村の生活の改善に貢献しました。

イの伊藤仁斎は江戸時代前期の京都の儒学者・思想家です。古義学を首唱し、「古義堂」という塾を開き多くの門弟に教えました。

ウの荻生徂徠は江戸時代中期の儒学者・思想家・文献学者です。古文辞学を提唱し、「蘐園塾」を開きました。

問５　正解　３

「イギリス産業革命期」「紡績工場」「性格形成学院」「幼児学校」に着目して解答しましょう。

オーエン（Owen, R.）はイギリスの工場経営者。自分の工場で働く母親たちのために「性格形成学院」設立した人物です。世界で最初の保育園と言われています。良き性格は良き環境の中で育まれる、と環境教育論を主張しました。

１のベルと４のランカスターの二人でベル・ランカスター法を提唱しました。以前の主流は、生徒一人一人に対し個別に授業をする方法でした。しかしその方法ですと、産業革命により増加した沢山の児童労働者に対して、より効率的に学習させるということは困難でした。子ども主体ではなく、教師主体の教育方法なので、個人のペースで学習出来ないというデメリットもあります。今日の「教師一人に対し生徒数十人」という一斉授業の基となっています。

２のコメニウスはチェコの教育改革者です。世界最初の絵入り教科書『世界図絵』を出版しました。

５のロックはイギリスの哲学者、啓蒙思想家です。著書『教育に関する考察』では、“健全な精神は健全な身体に宿る”と記しています。子どもの精神は生れながら白紙であるという「白紙説」を説き、新教育を重視した家庭教育論を展開しました。

問６　正解　２

Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。「学級担任」ではなく「各学校」です。
Ｃ　○　適切です。
Ｄ　○　適切です。

問７　正解　１

心を動かす出来事などに触れ感性を働かせる中で、様々な（　Ａ　素材　）の特徴や表現の仕方などに 気付き、感じたことや（　Ｂ　考えたこと　）を自分で表現したり、友達同士で表現する（　Ｃ　過程　）を楽しんだ りし、表現する喜びを味わい、意欲をもつようになる。

問８　正解　４

GIGA スクール構想とは、「児童生徒向けの１人１台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのなく、公正に個別最適化された創造性を育む教育を、全国の学校現場で持続的に実現させる構想」です。GIGA とは Global and Innovation Gateway for All の略。

Society 5.0 時代を生きる子ども達にとって、教育における ICT を基盤とした先端技術の活用は必須です。また、変化の激しい時代を生き抜くには従来の一斉教育だけではなく、多様な子ども達を誰一人取り残すことのない、個別最適化された創造性を育む教育の実現が重要であり、ICT 教育で次世代の人材を育てる必要があります。これらを持続的に実現させる構想が GIGA スクール構想です。

１の SDGs 教育プロジェクトは SDGs の 17 の目標のうち、目標４が「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」です。世界各地にあるさまざまな教育課題を解決して、すべての人に包括的な質の高い教育を提供することで、持続可能な開発につながると考えられています。
２のプログラミング教育プロジェクトはプログラミングを体験しながら、コンピュータに意図した処理を行わせるために必要な論理的思考力を身に付けることです。
３の ICT 活用教育プロジェクトは ICT を効果的に活用することにより、生徒が主体的に学ぶ力を育成する多彩な学習支援のことです。
５のデジタルスクール構想は「児童・生徒一人ひとりに貸与したタブレットなどのデジタル端末を使って学習を進めていく」という取り組みのことです。

問９　正解　３
　地域における学びのきっかけづくりとしては、住民にとって身近で目的を共有しやすいテーマを設定し、それぞれが持つ知恵を出し合いながら、楽しく、誇りをもって取り組んでいけるような学習の機会を作ることが有効と考えられる。同時に、学習の成果を地域での活動に生かすことで、充実感が味わえ、また、新たな課題の解決のために更に学ぼうという、「(　Ａ　学びと活動の循環　)」につながっていくことが期待される。
　そのような観点からは、特に、幅広い地域住民等の参画により、地域と学校が共に手を携え、地域の子供たちの豊かな学びや健やかな成長と、地域活性化の双方を目指す「(　Ｂ　地域学校協働活動　)」は、全ての地域で実施が望まれるものである。

問 10　正解　３
　特別活動では、多様な集団活動の中で児童生徒にそれぞれに役割を受け持たせ、自己存在感を持たせ、自己の思いを実現する機会を十分に与えるとともに、集団との関係で自己の在り方を自覚させるように指導し、集団の一員としての連帯感や連帯意識、(　Ａ　責任感　) を養うことが大切です。また、社会の一員として生活の充実と向上のために進んで貢献していこうとする社会性の基礎となる態度や行動を身に付け、様々な場面で自己の能力をより良く生かし (　Ｂ　自己実現　) を図るようにさせることも大切です。

令和５年保育士試験（前期）問題

子どもの食と栄養

（選択式20問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ ●　（濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次のうち、「食生活指針」（平成 28 年　文部科学省、厚生労働省、農林水産省）の「食生活指針の実践」の一部として、正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　動物、植物、魚由来の脂肪をバランスよくとりましょう。
B　特に若年女性のやせ、高齢者の肥満にも気を付けましょう。
C　夜食や間食はとりすぎないようにしましょう。
D　たっぷり野菜と毎日の果物で、たんぱく質、炭水化物をとりましょう。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問２　次の文は、子どもの食生活に関する記述である。適切な記述の組み合わせを一つ選びなさい。

A 「乳幼児栄養調査」（厚生労働省）は、全国の乳幼児の栄養方法及び食事の状況等の実態を把握することにより、授乳・離乳の支援や乳幼児の食生活の改善のための基礎資料を得ることを目的としている。
B 「平成 27 年度乳幼児栄養調査結果の概要」（厚生労働省）（回答者：２～６歳児の保護者）によると、起床時間が遅くなるにつれて、朝食を食べる子どもの割合は減少する。
C 「平成 27 年度乳幼児栄養調査結果の概要」（厚生労働省）（回答者：２～６歳児の保護者）によると、子どもだけで食べる「子食」は、朝食より夕食の方がその比率は高い。
D　５つの基本味は、甘味、酸味、塩味、苦味、辛味であり、子どもはさまざまな食経験とともに複雑な味も好むようになっていく。

（組み合わせ）

1　A　B
2　A　D
3　B　C
4　B　D
5　C　D

問３　次の文は、炭水化物に関する記述である。適切な記述の組み合わせを一つ選びなさい。

A　炭水化物の１ｇあたりのエネルギー量は９kcal である。
B　麦芽糖は、母乳や牛乳に多く含まれる。
C　果糖（フルクトース）は、単糖類である。
D　炭素（C)、水素（H)、酸素（O）で構成されている。

(組み合わせ)
1　A　B
2　A　C
3　B　C
4　B　D
5　C　D

問４　次の文は、ミネラルに関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　亜鉛が不足すると、味覚障害の一因となる。
B　鉄は、ヘモグロビンの成分であり、レバーに多く含まれる。
C　マグネシウムは、骨や歯の構成成分であり、乳製品に多く含まれる。
D　ヨウ素は、甲状腺ホルモンの構成成分であり、昆布に多く含まれる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	○
3	○	×	×	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問５　次の表は、３色食品群の食品の分類に関するものである。表中の（　A　）～（　D　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

表

（　A　）のグループ （主に体を作るもとになる）	魚・肉・卵 （　C　）
（　B　）のグループ （主に体を動かすエネルギーのもとになる）	いも類 米・パン・めん類 （　D　）
緑のグループ （主に体の調子を整えるもとになる）	野菜・果物

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	赤	黄	大豆	油脂
2	赤	黄	きのこ	大豆
3	黄	赤	きのこ	大豆
4	黄	赤	大豆	油脂
5	黄	赤	油脂	きのこ

問６　次の文は、日本人の食事摂取基準に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　日本人の食事摂取基準は、「健康増進法」に基づき、10 年ごとに改定されている。

B　「日本人の食事摂取基準（2020 年版）」では、生活習慣病の発症予防・重症化予防に加え、高齢者の低栄養予防やフレイル予防も視野に入れて策定された。

C　「日本人の食事摂取基準（2020 年版）」の栄養素の５つの指標は、推定平均必要量、推奨量、目安量、耐容上限量、目標量である。

D　「日本人の食事摂取基準（2020 年版）」の年齢区分は、１～19 歳を小児、20 歳以上を成人とする。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	×	×
3	×	○	○	○
4	×	○	○	×
5	×	×	×	○

問７　次のうち、牛乳よりも母乳に多く含まれる成分として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　炭水化物
B　たんぱく質
C　リン
D　カルシウム

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	×	×
4	×	○	○	○
5	×	×	○	○

問８　次のうち、「授乳・離乳の支援ガイド」（2019 年　厚生労働省）の「２ 離乳の支援の方法（２）離乳の進行」の≪離乳後期（生後９か月～ 11 か月頃）≫に関する記述として、不適切な記述を一つ選びなさい。

1　歯ぐきでつぶせる固さのものを与える。
2　離乳食は１日３回にし、食欲に応じて、離乳食の量を増やす。
3　手づかみ食べは、積極的にさせたい行動である。
4　食べさせ方は、丸み（くぼみ）のある離乳食用のスプーンを下唇にのせ、上唇が閉じるのを待つ。
5　食べる時の口唇は、左右対称の動きとなり、噛んでいる方向によっていく動きがみられる。

問９　次のうち、「平成 27 年度乳幼児栄養調査結果の概要」（厚生労働省）に関する記述として、「授乳について困ったこと」（回答者：０～２歳児の保護者）の回答の割合が、最も高かったものを一つ選びなさい。

1　特にない
2　相談する人がいない、もしくは、わからない
3　子どもの体重の増えがよくない
4　外出の際に授乳できる場所がない
5　母乳が足りているかどうかわからない

問 10　次の文は、「楽しく食べる子どもに～食からはじまる健やかガイド～」（平成 16 年　厚生労働省）における「発育・発達過程に応じて育てたい“食べる力”」の一部である。幼児期の内容として、誤ったものを一つ選びなさい。

1　食べ物や身体のことを話題にする
2　いろいろな食べ物を見て、触って、味わって、自分で進んで食べようとする
3　おなかがすくリズムがもてる
4　家族や仲間と一緒に食べる楽しさを味わう
5　食べたいもの、好きなものが増える

問 11　次の文は、学童期・思春期の身体の発達と食生活に関する記述である。不適切な記述の組み合わせを一つ選びなさい。

A 「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」（スポーツ庁）によると、朝食を「毎日食べる」と回答した小・中学生が、それ以外の回答をした小・中学生よりも、体力合計点が低い傾向がみられた。
B 「令和元年度学校保健統計調査」（文部科学省）によると、むし歯（う歯）と判定された者は、ピーク時（昭和 40 ～ 50 年代）より減少傾向が続いている。
C 「日本人の食事摂取基準（2020 年版）」では、12 ～ 14 歳におけるカルシウムの推奨量は、男女ともに他の年代に比べて最も低い。
D 「健やか親子 21（第２次）」における各課題の取組の指標のうち、「10 代の喫煙率」と「10 代の飲酒率」は、ともに「０％とする」ことを目標としている。

（組み合わせ）
1　A　B
2　A　C
3　B　C
4　B　D
5　C　D

問 12　次のうち、「妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針」（令和３年　厚生労働省）の一部として、正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　無理なくからだを動かしましょう
B　乳製品、緑黄色野菜、豆類、小魚などで鉄を十分に
C　お母さんと赤ちゃんのからだと心のゆとりは、周囲のあたたかいサポートから
D　妊娠前から、バランスのよい食事をしっかりとりましょう
E　「主菜」を組み合わせてたんぱく質を十分に

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	×	○	○	○
3	×	○	×	○	×
4	×	○	×	×	○
5	×	×	○	×	○

問 13　次の文は、「第４次食育推進基本計画」（令和３年　農林水産省）における「食育の推進に関する施策についての基本的な方針」の重点事項の一部である。次の（　A　）～（　C　）にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

・（　A　）心身の健康を支える食育の推進
・（　B　）を支える食育の推進
・「新たな日常」や（　C　）に対応した食育の推進

【語群】

ア　若い世代を中心とした	イ　生涯を通じた	ウ　食の循環や環境	
エ　持続可能な食	オ　多様な暮らし	カ　デジタル化	キ　国際化

（組み合わせ）

	A	B	C
1	ア	ウ	カ
2	ア	エ	キ
3	イ	ウ	オ
4	イ	エ	カ
5	イ	オ	キ

問 14　次の【Ⅰ群】の郷土料理と、【Ⅱ群】の都道府県を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】
A　かきめし
B　三平汁
C　さんが焼き
D　ゴーヤーチャンプルー

【Ⅱ群】
ア　広島県
イ　千葉県
ウ　北海道
エ　沖縄県

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	ア	ウ	イ	エ
2	ア	エ	ウ	イ
3	イ	ウ	ア	エ
4	ウ	イ	エ	ア
5	エ	ア	イ	ウ

問 15　次のうち、「保育所保育指針」第３章「健康及び安全」の２「食育の推進」の一部として、正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　食事の提供を含む食育計画を全体的な計画に基づいて作成し、その評価及び改善に努めること。
B　保育所における食育は、健康な生活の基本としての「生きる力」の育成に向け、その基礎を培うことを目標とすること。
C　栄養士が配置されている場合は、専門性を生かした対応を図ること。
D　子どもと調理員等との関わりや、調理室など食に関わる保育環境に配慮すること。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	○
4	×	○	○	×
5	×	×	×	○

問16　次のうち、食中毒予防に関する記述として、不適切なものを一つ選びなさい。

1　食中毒予防の三原則は、「付けない、増やさない、やっつける」である。
2　黄色ブドウ球菌の食中毒は、化膿した傷などに触った手指での調理等が原因としてあげられる。
3　乳児ボツリヌス症予防のために、１歳未満の子どもに、はちみつを与えない。
4　カンピロバクターの食中毒は、十分に加熱していない鶏肉が原因となることが多い。
5　サルモネラ菌の食中毒は、カレーやシチューの再加熱が不十分であることが原因となることが多い。

問17　次の文は、「食品による子どもの窒息・誤嚥（ごえん）事故に注意！」（令和３年１月　消費者庁）における食品の窒息・誤嚥事故防止に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

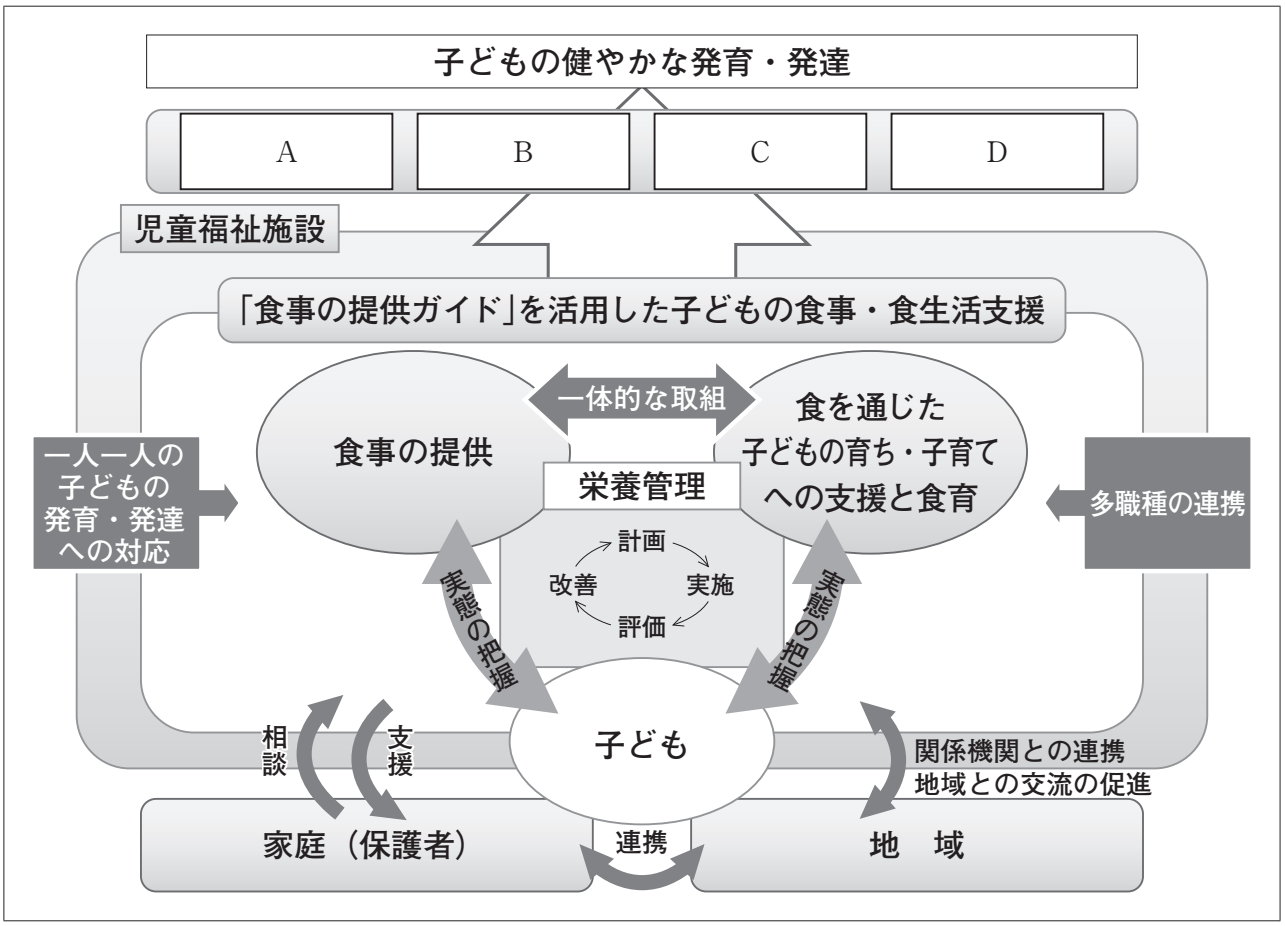
A　豆やナッツ類は、小さく砕いて与えれば、肺炎や気管支炎のリスクにはなりません。
B　物を口に入れたままで、走ったり、笑ったり、泣いたり、声を出したりすると、誤って吸引し、窒息・誤嚥するリスクがあります。
C　ミニトマトやブドウ等の球状の食品は、乳幼児には、４等分する、調理して軟らかくするなどして、よく噛んで食べさせましょう。
D　食べているときは、姿勢を良くし、食べることに集中させましょう。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	○
3	○	×	×	○
4	×	○	○	○
5	×	×	○	×

問 18　次の図は、「児童福祉施設における食事の提供ガイド」（平成 22 年　厚生労働省）における「子どもの健やかな発育・発達を目指した食事・食生活支援」である。図中のＡ～Ｄにあてはまらないものを一つ選びなさい。

図



1　食環境の整備

2　安全・安心な食事の確保

3　食生活の自立支援

4　心と体の健康の確保

5　豊かな食体験の確保

問 19　次のうち、食物アレルギーに関する記述として、適切な記述の組み合わせを一つ選びなさい。

A　鶏卵アレルギーは卵黄のアレルゲンが主原因である。
B　小麦アレルギーの場合、米や他の雑穀類は摂取することができる。
C　鶏卵を材料とする天ぷらの衣やハンバーグのつなぎなどは、いも類やでんぷんで代替可能である。
D　牛乳アレルギーの場合、基本的に牛肉も除去する。

(組み合わせ)
1　A　B
2　A　C
3　B　C
4　B　D
5　C　D

問 20　次の文は、授乳及び調乳に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　調乳にあたって使用する湯は、40℃以上を保つ。
B　常温で保存していた場合は、調乳後２時間以内に使用しなかったミルクは廃棄する。
C　冷凍母乳を用いる場合は、搾乳、冷凍、運搬など、すべてが衛生的に行われるようにする。
D　調乳法には無菌操作法や終末殺菌法がある。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	○	○	○
5	×	×	×	○

子どもの食と栄養

問１　正解　３
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。「肥満」ではなく「低栄養」です。
Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。「たんぱく質、炭水化物」ではなく「ビタミン、ミネラル、食物繊維」です。

問２　正解　１
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。朝食が 18.1%、夕食は 1.9%なので、朝食の方が比率が高いです。
Ｄ　×　不適切です。「辛味」ではなく「うま味」です。

問３　正解　５
Ａ　×　不適切です。「９kcal」ではなく「４kcal」です。
Ｂ　×　不適切です。「麦芽糖」ではなく「乳糖」です。
麦芽糖(マルトース)とは、単糖類であるブドウ糖(グルコース)が２つ結合してできた二糖類です。水飴の主成分として知られており、はちみつ、赤飯、精米、さつまいもなどにも含まれています。
Ｃ・Ｄ　○　適切です。

問４　正解　２
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。「マグネシウム」ではなく「カルシウム」です。マグネシウムは、藻類、魚介類、穀類、野菜類、豆類などに多く含まれています。
Ｄ　○　適切です。

問５　正解　１
３色食品群とは、食品が持つ栄養素の働きの特徴によって、食品を「赤色・緑色・黄色」の３つに分類したものです。分類の仕方がわかりやすいため、学校給食の献立表などにも取り入れられています。毎日、朝食・昼食・夕食の３回、３食それぞれに属する食品がそろった食事をすることで、必要な栄養素をバランス良く摂りやすくなります。
３色食品群と深く関わっているのが、６つの基礎食品群です。６つの基礎食品群は、食品に含まれる栄養素の働きの特徴を、３色食品群よりも細かく分けたものです。復習しておきましょう。

問６　正解　４
Ａ　×　不適切です。「10 年」ではなく「５年」です。
Ｂ・Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。「１～19 歳を小児、20 歳以上を成人」ではなく「１～17 歳を小児，18 歳以上を成人」です。

問７　正解　３
Ａ　○　適切です。母乳に含まれる糖質は、牛乳の約 1.5 倍です。
Ｂ　×　不適切です。たんぱく質は、母乳より牛乳に多く含まれます。
Ｃ　×　不適切です。リンは、母乳より牛乳に多く含まれます。
Ｄ　×　不適切です。カルシウムは、母乳より牛乳に多く含まれます。

問８　正解　５
１～４　○　適切です。
５　×　不適切です。「左右対称」ではなく「左右非対称」です。

問９　正解　５
１　特にない「22.2%」
２　相談する人がいない、もしくは、わからない「1.7%」
３　子どもの体重の増えがよくない「13.8%」
４　外出の際に授乳できる場所がない「14.3%」
５　母乳が足りているかどうかわからない「40.7%」

※授乳について困ったことは、「母乳が足りているかどうかわからない」、「母乳が不足気味」20.4%、「授乳が負担・大変」20.0%の順で多いです。

問 10　正解　２
１　○　記述の通りです。
２　×　誤りです。設問は「授乳期・離乳期」の内容です。
３～５　○　記述の通りです。

問 11　正解　２
Ａ　×　不適切です。「低い」ではなく「高い」です。
※「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の最新版は令和４年度です。
Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。「低い」ではなく「高い」です。
Ｄ　○　適切です。

問 12　正解　２
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です「鉄」ではなく「カルシウム」です。
Ｃ～Ｅ　○　適切です。

問 13　正解　４
・　（　Ａ：イ　生涯を通じた　）心身の健康を支える食育の推進
・　（　Ｂ：エ　持続可能な食　）を支える食育の推進
・　「新たな日常」や（　Ｃ：カ　デジタル化　）に対応した食育の推進

問 14　正解　１
Ａ－ア　　Ｂ－ウ　　Ｃ－イ　　Ｄ－エ

郷土料理とは、その地域ならではの食材を使い、その地域独自の調理方法で作られる料理のことです。農林水産省が掲げる食育基本法の第 24 条には、伝統的な行事や作法と結びついた食文化や、地域の特色ある食文化の継承を推進していくことが示されています。郷土料理は、旬の食材と伝統の味を楽しむ豊かな感性を育みながら、地域の自然や文化、歴史を学ぶことができる食育の「生きた教材」として活用されています。

Point　知らない料理名が出てきたら、消去法を使いましょう。
例えば「Ａ かきめし」→ かき（牡蠣）といえば広島 → 選択肢は「１」か「２」に絞れます。
→ ゴーヤーチャンプルーといえば沖縄 → 解答は「１」

問 15　正解　３
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。「生きる力」ではなく「食を営む力」です。
Ｃ・Ｄ　○　適切です。

問 16　正解　５

１～４　○　適切です。

５　×　不適切です。設問は「ウェルシュ菌」についての記述です。
サルモネラ菌は、鶏・豚・牛等の動物の腸管や河川・下水道等の自然界に広く生息する細菌です。原因食品は、加熱不足の卵・肉・魚料理などです。予防法として、①卵を生食する時は、新鮮で殻にヒビがないものを冷蔵庫に保管し、期限表示内に食べる、②卵を割ったら、直ちに料理する、③肉や卵は、冷蔵庫で保存し、料理する時には、十分に（中心温度 75℃１分間以上）加熱する、④生肉・卵等を扱った手指や調理器具はよく洗浄、消毒する、などが挙げられます。

問 17　正解　４

Ａ　×　不適切です。豆やナッツ類など、硬くてかみ砕く必要のある食品は５歳以下の子どもには食べさせません。喉頭や気管に詰まると窒息しやすく、大変危険です。小さく砕いた場合でも、気管に入りこんでしまうと肺炎や気管支炎になるリスクがあります。

Ｂ～Ｄ　○　適切です。

問 18　正解　１

問 19　正解　３

Ａ　×　不適切です。「卵黄」ではなく「卵白」です。

Ｂ　○　適切です。

Ｃ　○　適切です。

Ｄ　×　不適切です。牛肉は、牛乳とアレルゲンが異なるため、基本的に除去する必要はありません。
≪参考≫　鶏卵アレルギーの場合、鶏肉や魚卵は、鶏卵とアレルゲンが異なるため、基本的に除去する必要はありません。

問 20　正解　４

Ａ　×　不適切です。「40℃」ではなく「70℃」です。

Ｂ～Ｄ　○　適切です。

令和５年保育士試験（前期）問題

子どもの保健

（選択式20問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ ●（濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次の文は、「保育所保育指針」第３章「健康及び安全」の（２）「健康増進」の一部である。（　A　）～（　D　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

子どもの心身の健康状態や（　A　）等の把握のために、（　B　）等により定期的に（　C　）を行い、その結果を記録し、保育に活用するとともに、（　D　）が子どもの状態を理解し、日常生活に活用できるようにすること。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	疲労	嘱託医	家庭調査	保育者
2	疲労	主治医	家庭調査	保護者
3	疲労	嘱託医	健康診断	保育者
4	疾病	主治医	家庭調査	保護者
5	疾病	嘱託医	健康診断	保護者

問２　次のうち、糖尿病に関する記述として、最も適切なものを一つ選びなさい。

1　糖が尿中に出る病気を糖尿病といい、尿検査によって診断される。
2　糖尿病は過食が原因であり、子どもには稀な疾患である。
3　糖尿病は、ステロイドホルモンの分泌異常が主な原因である。
4　糖尿病の原因となっている臓器は、腎臓である。
5　糖尿病が悪化すると、失明、腎不全、神経症などを起こす。

問３　次の文は、「保育所保育指針」第２章「保育の内容」の４「保育の実施に関して留意すべき事項」（３）「家庭及び地域社会との連携」である。（ａ）～（ｃ）の下線部分が正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

子どもの生活の（ａ）連続性を踏まえ、家庭及び地域社会と連携して保育が展開されるよう配慮すること。その際、家庭や地域の機関及び団体の協力を得て、地域の（ｂ）自然、高齢者や異年齢の子ども等を含む人材、行事、施設等の地域の資源を積極的に活用し、（ｃ）豊かな生活体験をはじめ保育内容の充実が図られるよう配慮すること。

（組み合わせ）

	a	b	c
1	○	○	○
2	○	×	○
3	×	○	○
4	×	○	×
5	×	×	×

問４　次の文は、小児期の歯科保健に関する記述である。不適切な記述の組み合わせを一つ選びなさい。

A　乳歯の生える順序は、下あごの前歯が最初に生えることが多いが、上あごからの場合もあり、生える順序で心配する必要はない。

B　むし歯予防や永久歯の萌出のために、乳歯の場合は歯と歯の間に多少のすき間が開いている方が望ましい。

C　食物を食べていない時の口中の酸度はpH6.5～7.0くらいであるが、pHが上昇することにより、歯が侵されやすい状態になる。

D　むし歯の発生には、歯垢中の細菌の存在が要因としてあげられるが、咀しゃくや唾液流出の状態も関係している。

E　乳歯の多くは妊娠後期に形成を開始し、続いて石灰化が行われる。

（組み合わせ）

1　A　B

2　A　E

3　B　D

4　C　D

5　C　E

問５　次の文は、乳児に起こりやすい事故に関する記述である。（　A　）～（　F　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

６か月ごろの子どもは、（　A　）をするため、ベッドに一人にしておくと（　B　）が起きる。８か月ごろになると（　C　）ができるが、まだ安定していないため（　D　）し、ものに当たって（　E　）へと発展する。（　F　）の事故としては、窒息のリスクに注意をする。

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E	F
1	寝返り	打撲事故	ハイハイ	後ろに転倒	転落事故	移動中
2	ハイハイ	打撲事故	お座り	後ろに転倒	打撲事故	睡眠中
3	寝返り	転落事故	ハイハイ	前に転倒	打撲事故	睡眠中
4	寝返り	転落事故	お座り	後ろに転倒	打撲事故	睡眠中
5	ハイハイ	打撲事故	お座り	前に転倒	転落事故	移動中

問６　次のうち、乳幼児突然死症候群（SIDS）に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　生後３か月前後に多い。
B　予防のため、寝かせるときはうつぶせ寝にする。
C　予防のため、同居の家族等がたばこを吸わないようにする。
D　保育所では、乳児部屋は保育者が常駐し、定期的に呼吸などをチェックする。
E　予防のためには、乳児の体を冷やさないように、衣類や布団を多めに使用する。

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	○	×	○	○	×
3	○	×	○	×	○
4	×	○	○	×	○
5	×	○	×	○	○

問７　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

発達に問題なく元気な児が６～７か月乳児健診を受けたところ、カウプ指数が21だった。自宅に帰り母が保育雑誌を読んでいるうちに、カウプ指数の数値が心配になり入所している保育所の保育士に相談した。ちなみに、母乳栄養の児である。

【設問】

次のうち、保育士の対応として、最も適切な記述を一つ選びなさい。

1　太りすぎていて健康によくないので、１日に与える母乳の回数を制限するように指導した。
2　母乳を減らして離乳食を増やし、カウプ指数が正常域内になることを目指すように指導した。
3　乳児がやや太っていても、元気で発達も良好なら気にする必要はないと話した。
4　病院に行って栄養指導を受けるように勧めた。
5　この児のカウプ指数は正常域の中にあり、特に心配する必要がないことを説明した。

問８　次の記述のうち、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　子どもは新陳代謝が活発なので、体温は高めである。
B　子どもの血管壁は薄く硬化が少ないため、血圧は大人より高めである。
C　体温は睡眠中の早朝が最も低く、夕方が最も高い。
D　体温は測定箇所で異なり、腋窩温は直腸温より高い。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問９　次のうち、「てんかん」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　乳幼児期から高齢期まで幅広く発症するが、３歳以下の発症が多い。
B　原因が不明なものもあり、ほとんど遺伝しない。
C　てんかんは、熱性けいれんと同じくけいれん発作を主症状とするが、意識消失など、けいれんを伴わないものもある。
D　医師の指示があった場合は、保育所の行事への参加を制限する。
E　抗てんかん薬を長期的に服用する場合がある。

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	×	○
3	○	○	×	○	○
4	○	×	○	○	○
5	×	○	○	○	×

問 10　次の文は、乳幼児への薬の飲ませ方の工夫に関する記述である。不適切な記述を一つ選びなさい。

1　砂糖、シロップ、ココア、バニラなどの甘味料や香料を加えて飲ませる。
2　コップ一杯のスポーツドリンクやお茶などの飲料に溶かして飲ませる。
3　薬を飲んだ後、ミルクや水を飲ませる。
4　粉薬は少量のぬるま湯で練ってペースト状にし、上あご又は頬の内側にぬる。
5　粉薬はおよそ 10 ml のぬるま湯で溶かし、スポイト等でなるべく口の奥に入れる。

問 11　次のうち、保育施設における衛生管理に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　感染予防の観点から標準予防策は遵守するよう義務づけられている。
B　希釈して使用する消毒薬は原液の濃度が異なり換算して作るため、毎週希釈しなおして常備する。
C　簡易的砂場消毒法とは、天気の良い日に黒のビニール袋を、砂場を覆うようにシート状に１日中被せておくことである。
D　プールの遊離残留塩素濃度を適切に保つため、毎時間水質検査を行う。
E　新しい動物を飼い始めるときには、２週間くらいの観察期間を設けて感染症を防止する。

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	×	×
2	○	○	×	○	×
3	○	○	×	×	○
4	×	×	○	○	○
5	×	×	○	○	×

問 12　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

11 月のある朝、保育所に登園してきたW君が何となく元気がないように担当のM保育士は思い、W君の母に様子を聞いた。W君の母は「朝、食欲がなかったので、牛乳だけ飲んできた。でも平熱で、その他はいつも通りなので連れてきた。大丈夫だと思う」と答えたので預かることにした。W君のことに注意を払いながら一人で保育をしていたところ、午前中の室内遊びの途中で突然W君が嘔吐をした。

【設問】

次のうち、担当のM保育士のとる行動として、最も適切な記述を一つ選びなさい。

1　他の児はそのままにしてW君のそばにすぐに行き、W君の介助及び嘔吐処理を行う。
2　応援を頼み、他の児をすぐにその部屋から出し、W君の介助を行い他の部屋（保健室など）に連れていく。
3　他児への対応とW君の介助及び嘔吐処理を同時に行う。
4　すぐに隣の部屋に行き、保育士を呼び、W君の介助と他の児童の対応を分担して行う。
5　すぐに嘔吐処理用の一式を用意し、嘔吐処理を行ってからW君の介助を行う。

問 13　次の文は、世界保健機関（WHO）憲章の前文にある健康の定義（官報訳）である。（　A　）～（　D　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

健康とは、完全な（　A　）、（　B　）及び（　C　）福祉の状態であり、単に（　D　）又は病弱の存在しないことではない。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	経済的	精神的	宗教的	障害
2	肉体的	精神的	社会的	疾病
3	精神的	霊的	経済的	障害
4	肉体的	霊的	社会的	疾病
5	肉体的	精神的	経済的	障害

問 14　次の【Ⅰ群】の病名と、【Ⅱ群】の内容を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

A　A型肝炎

B　B型肝炎

C　ジフテリア

D　ポリオ

【Ⅱ群】

ア　糞口感染で伝播する。発熱、倦怠感などに続いて血清トランスアミナーゼが上昇する。典型的な症例では黄疸、肝腫大、濃色尿、灰白色便などが認められる。

イ　上気道粘膜疾患のひとつ。灰色がかった偽膜が形成され、気道が閉塞することもある。

ウ　血液・体液を介して感染し、感染した時期、感染時の宿主の免疫能によって、一過性感染に終わるものと持続感染するものとに大別される。子どもへの感染は、母子感染が一般的である。

エ　脊髄神経前角の運動神経核を侵すことで四肢を中心とする全身の筋肉の運動障害、いわゆる弛緩性麻痺（だらりとした麻痺）を起こす急性ウイルス感染症である。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	ア	イ	ウ	エ
2	ア	ウ	イ	エ
3	イ	ア	ウ	エ
4	イ	ウ	エ	ア
5	ウ	エ	イ	ア

問15　次のうち、ワクチンに関する記述として、不適切なものを一つ選びなさい。

1　生後２か月になったら、定期接種としてHib（ヒブ）ワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、Ｂ型肝炎ワクチンの予防接種を受けることが重要であることを周知する。
2　BCGは、標準接種期間の生後５か月から８か月までのできるだけ早い時期に接種することが勧められている。
3　水痘ワクチンは、１歳になったら３か月以上の間隔をあけて２回接種するのが重要である。
4　５歳児クラス（年長組）になったら、卒園までに麻しん風しん混合（MR）ワクチンの２回目の予防接種を受けることが重要であることを周知する。
5　ロタウイルス感染症の予防接種は、任意接種であるが、感染力が強い疾患のため、発症する前に予防接種を受けることが重要であることを周知する。

問16　次の文は、「保育所保育指針」第３章「健康及び安全」の一部である。（　A　）～（　C　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所保育において、子どもの健康及び（　A　）は、子どもの（　B　）と（　C　）の基本であり、一人一人の子どもの健康の保持及び増進並びに（　A　）とともに、保育所全体における健康及び（　A　）に努めることが重要となる。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	安全の確保	道徳の向上	豊かな日常
2	安全の確保	生命の保持	健やかな生活
3	安心の保証	道徳の向上	豊かな日常
4	安全の確保	道徳の向上	健やかな生活
5	安心の保証	生命の保持	健やかな生活

問 17　次の文は、発育に関する記述である。適切な記述の組み合わせを一つ選びなさい。

A　出生時には頭囲は胸囲を上回るが、一般的には生後２歳には胸囲が頭囲よりはるかに大きくなる。
B　出生時の頭蓋骨は縫合部が閉鎖していないため、大泉門と小泉門が開いた状態であるが、大泉門は生後まもなく閉じる。
C　２歳未満の身長計測は仰臥位で行い、足蹠面（足のうらの面）を固定し、頭部に移動板を垂直に当てて目盛りを読み取る。
D　妊娠中の母親の喫煙本数が多いと出生体重は軽くなるが、父親や同居人の喫煙と出生体重との間にも同様の関連がみられる。
E　出生後に肺呼吸が開始されると、心臓・血管系に、卵円孔やボタロー静脈管の閉鎖などの解剖学的変化が認められる。

（組み合わせ）
1　A　C
2　A　D
3　B　D
4　B　E
5　C　E

問 18　次のうち、乳幼児の身体測定に関する記述として、適切なものを一つ選びなさい。

1　乳幼児の体重測定を行う場合は、授乳時間や食事に関係なく測定する。
2　身長については、２歳以上の児は立位で計測し、１mm 単位まで計測する。
3　乳幼児の体重測定の際は、必ず全裸にして測定する。
4　頭囲を測定する際は、正確に測定する必要があるため、乳児の場合は必ず寝ているときに測定する。
5　胸囲を測定する際は、体軸に垂直な平面内にある巻き尺で計測しなければならないので、仰臥位で測定する。

問 19　次のうち、食物アレルギーに関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　免疫が外から体内に入る物質を異物として認識し排除する仕組みの中で、自分自身を攻撃する状態を作り出すことをアレルギー反応と呼ぶ。
B　アナフィラキシーショックは、食物アレルギーのある人に起こり、呼吸器や消化器など複数のアレルギー反応が起こるが、血圧低下など循環器の症状は起こらない。
C　食物アレルギーのある子どもには、必ずエピペン® が処方されている。
D　食物アレルギーの場合、血液検査で特異的及び非特異的 IgE を測定するが、アレルゲンとなる食物摂取制限の決め手にはならない。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問 20　次のうち、児童虐待に関する記述として、正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　不適切な養育の兆候が見られる場合には、「児童福祉法」等に基づき適切な対応を図る。
B　地域社会から孤立した家庭は、そうでない場合に比べて、児童虐待が起こりやすい。
C　児童虐待の発生予防のために、都道府県が実施主体となって「乳児家庭全戸訪問事業」が行われている。
D　児童虐待の発生予防のためには、産前産後の心身の不調などに対応できるサービスが重要である。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	×
4	○	×	×	○
5	×	○	○	○

子どもの保健

問１　正解　５

子どもの心身の健康状態や（　Ａ　疾病　）等の把握のために、（　Ｂ　嘱託医　）等により定期的に（　Ｃ　健康診断　）を行い、その結果を記録し、保育に活用するとともに、（　Ｄ　保護者　）が子どもの状態を理解し、日常生活に活用できるようにすること。

問２　正解　５

１　×　不適切です。糖尿病は、血液の検査でわかる血糖値と HbA1c が基準値より高いかどうかで診断します。

２　×　不適切です。糖尿病の主な原因は２つあります。①膵臓の「インスリンを出す力」が弱い、もしくは②インスリンが効きにくい体になってしまったか、です。①は遺伝と関係し、②は生活習慣と関係します。どちらか片方が原因で糖尿病となる人もいますが、両方が原因で糖尿病になる人もいます。子どもの糖尿病は①が多く見られますが、②も小児期の肥満の増加と並行して頻度が上昇しています。

３　×　不適切です。「ステロイドホルモン」ではなく「インスリン」です。

４　×　不適切です。「腎臓」ではなく「膵臓」です。

５　○　適切です。

問３　正解　１

（ａ）～（ｃ）のすべて正しいです。

問４　正解　５

Ａ・Ｂ　○　適切です。

Ｃ　×　不適切です。「上昇」ではなく「下降」です。

Ｄ　○　適切です。

Ｅ　×　不適切です。妊娠７週目くらいから、胎児の口の中では「乳歯の芽」と呼ばれる「歯胚」が作られはじめ、10 週目くらいには乳歯がほぼ揃い、14 週目くらいからは永久歯までの形成が始まります。そして妊娠から４・５か月が経つと、赤ちゃんの形成中の歯にはすでに石灰化（硬くなること）が始まるといわれています。

問５　正解　４

６か月ごろの子どもは、（　Ａ　寝返り　）をするため、ベッドに一人にしておくと（　Ｂ　転落事故　）が起きる。８か月ごろになると（　Ｃ　お座り　）ができるが、まだ安定していないため（　Ｄ　後ろに転倒　）し、ものに当たって（　Ｅ　打撲事故　）へと発展する。（　Ｆ　睡眠中　）の事故としては、窒息のリスクに注意をする。

問６　正解　２

Ａ　○　適切です。

Ｂ　×　不適切です。「うつぶせ寝」ではなく「あおむけ寝」です。

Ｃ・Ｄ　○　適切です。

Ｄ　×　不適切です。乳幼児突然死症候群(SIDS) は、体に熱がこもる高体温化（うつ熱）に起因した例が多く、着せすぎは危険です。睡眠時の厚着や布団のかけすぎを避け、室温を上げすぎないように注意します。

問７　正解　３

１　×　不適切です。22 以上は太り過ぎ、22 未満～19 以上は少し太りぎみ、19 未満～15 以上は正常、15 未満～13 以上はやせ傾向、13 未満～10 以上は栄養失調、10 未満はかなりの栄養失調とされます。乳幼児に多いのは「良性肥満」といわれるもので、動きが活発になるとだんだんとやせていくことが多く、授乳を減らす必要はありません。肥満になってしまうからと授乳を減らし過ぎると、空腹で夜中に目が覚めて生活リズムが狂ったり日中不機嫌になったりする可能性があります。

２　×　不適切です。必要以上に離乳食を増やすことは不適切です。６か月前後は、一番ブクブクしている時期です。そこから先は運動量も増えて、身体も締まって体重増加も落ち着いてくることが圧倒的に多いです。
３　○　適切です。
４　×　不適切です。発達に問題なく元気なので、指導を受け栄養管理を勧めることは適切ではありません。
５　×　不適切です。正常域は「15～19」です。

問８　正解　２
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。「高め」ではなく「低め」です。
Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。「高い」ではなく「低い」です。検温する部位による一般的な温度差は、温度が高い順に 直腸 ＞ 鼓膜（耳）＞ 舌下（口中） ＞ 腋窩（わき）と言われています。

問９　正解　１
Ａ～Ｅのすべて適切です。

問 10　正解　２
１　○　適切です。
２　×　不適切です。薬は水かぬるま湯で飲むことが基本なので、ほかの飲み物で飲んでもいいかは薬剤師に相談をします。スポーツドリンクの中には糖分が結構高いものもありますし、水より吸収が良いように成分のバランスを取っているものなど、水とは違っていろんな成分が配合されているケースが多いです。薬は身体への作用の無い液体で摂ることが原則です。お茶のタンニン（カテキン）は薬の成分と化学反応を起こしやすく、 薬の作用が過剰になったり、抑えられたりします。
３～５　○　適切です。

問 11　正解　４
Ａ　×　不適切です。通常は標準予防策を実施することが大切ですが、いざ何らかの感染症が発生し拡大してしまった、あるいは拡大のおそれがある場合は、標準予防策の徹底と、その感染症の感染方法つまり感染経路を考慮した予防策を追加します。
・接触感染する感染症 →「標準予防策＋接触感染予防策」
・飛沫感染する感染症 →「標準予防策＋飛沫感染予防策（＋接触感染予防策）」
・空気感染する感染症 →「標準予防策＋空気感染予防策（＋飛沫感染予防策＋接触感染予防策）」
Ｂ　×　不適切です。「毎週」ではなく「毎日」です。
Ｃ～Ｅ　○　適切です。

問 12　正解　２
１　×　不適切です。他の児は別室に移動（吐物がかかった子どもは着替え）させます。
２　○　適切です。
３　×　不適切です。まず他児を別室へ移動させて、W君を別室に移動させて、嘔吐処理をします。
４　×　不適切です。W君のそばを離れず応援と嘔吐セットを持ってきてもらいます。
５　×　不適切です。W君を別室に移動させてから、嘔吐処理をします。

問 13　正解　２
健康とは、完全な（　Ａ　肉体的　）、（　Ｂ　精神的　）及び（　Ｃ　社会的　）福祉の状態であり、単に（　Ｄ　疾病　）又は病弱の存在しないことではない。

問 14　正解　２
Ａ－ア　　Ｂ－ウ　　Ｃ－イ　　Ｄ－エ

問 15　正解　５
１～４　○　適切です。
５　×　不適切です。「任意接種」ではなく「定期接種」です。

問 16　正解　２
保育所保育において、子どもの健康及び（　Ａ　安全の確保　）は、子どもの（　Ｂ　生命の保持　）と（　Ｃ　健やかな生活　）の基本であり、一人一人の子どもの健康の保持及び増進並びに（　Ａ　安全の確保　）とともに、保育所全体における健康及び（　Ａ　安全の確保　）に努めることが重要となる。

問 17　選択肢Ａに明確さを欠いた表現があるため、全員正解
Ａ　―
Ｂ　×　不適切です。生後まもなく閉じるのは「小泉門」です。
Ｃ　×　不適切です。固定板に頭頂部を密着させ、両膝を軽く押さえて下肢を伸展させて測定します。
Ｄ　○　適切です。
Ｅ　×　不適切です。ボタローは「静脈」ではなく「動脈」管です。
通常は出生後、肺機能の活動開始および呼吸の開始と共に卵円孔とボタロー管は自然に閉鎖します。
※卵円孔：胎盤を通して流れてくる酸素を含んだ血液が母親から胎児の全身に循環するために必要な穴
ボタロー管（動脈管）：胎児期に見られる肺動脈と大動脈をつなぐ血管

問 18　正解　２
１　×　不適切です。体重を測るタイミングは母乳や育児用ミルクを飲む前で排泄の後で、赤ちゃんが比較的大人しく落ち着いているときがベストです。
２　○　適切です。身長、胸囲、頭囲はそれぞれ１㎜単位まで記入します。
３　×　不適切です。オムツをはずして全裸の状態での計測が難しい場合や、室温が低い冬場などは衣服やオムツの重さだけを測り、後で引き算するのも１つの方法です。
４　×　不適切です。起きているときに計測します。
５　×　不適切です。２歳以上と２歳未満では計測方法が異なります。乳幼児は仰臥位で、２歳児以上は立って計測をします。
※布製の新しい巻尺を準備します。金属製巻尺は怪我をする危険性があるため、身体測定で使用することはNGです。計測値は、自然の呼吸をしているときの呼気と吸気の間で読みます。

問 19　正解　３
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。アレルゲンなどが体内に入ることによって、複数の臓器や全身にアレルギー症状が表れ、命に危険が生じ得る過敏な反応が出ることをアナフィラキシーといいます。その中でも血圧低下や意識レベルの低下、失神を伴うなど、重症の場合をアナフィラキシーショックと呼びます。
Ｃ　×　不適切です。エピペンは劇薬なので処方基準が①過去にアナフィラキシーを起こしたことがある患者、②アナフィラキシーを起こす可能性が高い（例えば、「卵のアレルギーがあり、クッキーなどの卵が入っている加工品を少量食べただけでも、全身に蕁麻疹が出てしまう）患者、と決められています。
Ｄ　○　適切です。

問 20　正解　２
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。「都道府県」ではなく「市町村」です。
Ｄ　○　適切です。

令和５年保育士試験（前期）問題

子ども家庭福祉

（選択式20問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ （濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次のうち、日本の子どもや家庭に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 「令和３年度出生に関する統計」（2021（令和３）年　厚生労働省）によると、2019（令和元）年の母の第１子出産時の平均年齢は 30 歳を超えている。

B 「令和２年（2020）人口動態統計（確定数）の概況」（2022（令和４）年　厚生労働省）によると、2006（平成 18）年以降、合計特殊出生率は常に前年より増加している。

C 「令和２年版 男女共同参画白書」（2020（令和２）年　内閣府）によると、2019（令和元）年の「男性雇用者と無業の妻から成る世帯数」は、「雇用者の共働き世帯数」の３分の１以下となっている。

D 「2019 年国民生活基礎調査の概況」（2020（令和２）年　厚生労働省）によると、2019（令和元）年の「児童のいる世帯」は「児童のいない世帯」の３分の１以下の割合となっている。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問２　次の文は、子ども家庭福祉に尽力した人物の紹介である。正しい人物を一つ選びなさい。

濃尾大震災で親を失った少女を引き取り「孤女学院」を開設した。その中に知的障害を持つ少女がいたことから障害児教育に専念するために「滝乃川学園」と改称している。

1　留岡　幸助
2　石井　亮一
3　高木　憲次
4　石井　十次
5　川田　貞治郎

問３　次のＡ～Ｅは、子ども家庭福祉に関する法律である。これらを制定年の古い順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　児童扶養手当法
Ｂ　児童福祉法
Ｃ　児童手当法
Ｄ　児童虐待の防止等に関する法律
Ｅ　少年法

（組み合わせ）
１　Ｂ→Ｅ→Ａ→Ｃ→Ｄ
２　Ｂ→Ｅ→Ｄ→Ａ→Ｃ
３　Ｃ→Ｂ→Ｅ→Ｄ→Ａ
４　Ｅ→Ｂ→Ｃ→Ａ→Ｄ
５　Ｅ→Ｂ→Ｄ→Ａ→Ｃ

問４　次のうち、「児童の権利に関する条約」に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　締約国は、休息及び余暇についての児童の権利並びに児童がその年齢に適した遊び及びレクリエーションの活動を行い並びに文化的な生活及び芸術に自由に参加する権利を認めることが明記されている。
Ｂ　締約国は、自己の意見を形成する能力のある児童がその児童に影響を及ぼすすべての事項について自由に自己の意見を表明する権利を確保することが明記されている。
Ｃ　締約国は、学校の規律が児童の人間の尊厳に適合する方法で及びこの条約に従って運用されることを確保するためのすべての適当な措置をとることが明記されている。

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ
１	○	○	○
２	○	○	×
３	○	×	○
４	○	×	×
５	×	○	×

問５　次の文は、「全国保育士会倫理綱領」の一部である。（　A　）～（　D　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

前文　（略）

１　私たちは、一人ひとりの子どもの最善の利益を第一に考え、保育を通してその（　A　）を積極的に増進するよう努めます。

２　（略）

３　（略）

４　私たちは、一人ひとりのプライバシーを保護するため、保育を通して知り得た個人の情報や（　B　）を守ります。

５　（略）

６　私たちは、日々の保育や子育て支援の活動を通して子どものニーズを受けとめ、子どもの立場に立ってそれを（　C　）します。また、子育てをしているすべての保護者のニーズを受けとめ、それを（　C　）していくことも重要な役割と考え、行動します。

７　（略）

８　私たちは、研修や自己研鑽を通して、常に自らの（　D　）と専門性の向上に努め、専門職としての責務を果たします。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	幸福	秘密	代弁	人間性
2	幸福	法規	弁護	人格
3	福祉	秘密	代弁	人間性
4	福祉	法規	弁護	人間性
5	福祉	秘密	代弁	人格

問６　次の文は、「児童虐待の防止等に関する法律」の一部である。（　Ａ　）・（　Ｂ　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

・　都道府県知事は、児童虐待が行われているおそれがあると認めるときは、当該児童の保護者に対し、当該児童を同伴して（　Ａ　）することを求め、児童委員又は児童の福祉に関する事務に従事する職員をして、必要な調査又は質問をさせることができる。この場合においては、その身分を証明する証票を携帯させ、関係者の請求があったときは、これを提示させなければならない。
・　都道府県知事は、前項の規定により当該児童の保護者の（　Ａ　）を求めようとするときは、厚生労働省令で定めるところにより、当該保護者に対し、（　Ａ　）を求める理由となった事実の内容、（　Ａ　）を求める日時及び場所、同伴すべき児童の氏名その他必要な事項を記載した書面により告知しなければならない。
・　都道府県知事は、第一項の保護者が同項の規定による（　Ａ　）の求めに応じない場合は、次条第一項の規定による児童委員又は児童の福祉に関する事務に従事する職員の（　Ｂ　）及び調査又は質問その他の必要な措置を講ずるものとする。

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ
1	面会	面接
2	出頭	面接
3	出頭	立入り
4	訪問	面接
5	訪問	立入り

問７　次のうち、児童相談所が受ける相談について、<u>不適切な記述</u>を一つ選びなさい。

1　養護相談には、父又は母等保護者の家出、失踪、死亡、離婚、入院等による養育困難児に関する相談が含まれる。
2　障害相談には、知的障害児、発達障害児、重症心身障害児に関する相談が含まれる。
3　保健相談とは、未熟児、虚弱児、内部機能障害児や小児喘息等の疾患を有する子どもに関する相談である。
4　非行相談とは、ぐ犯行為や触法行為を行う子どもに関する相談である。
5　育成相談とは、児童虐待に関する相談である。

問８　次のうち、児童福祉司に関する記述として、不適切な記述を一つ選びなさい。

１　都道府県・指定都市及び児童相談所設置市は、その設置する児童相談所に、児童福祉司を置かなければならない。

２　児童福祉司の主な業務内容の一つに、子どもや保護者等の置かれている環境、問題と環境の関連、社会資源の活用の可能性等を明らかにし、どのような援助が必要であるかを判断するために行う社会診断がある。

３　児童福祉司は、業務に支障がないときは、職務の共通するものについて、他の相談所等と兼務することも差し支えない。

４　児童福祉司は、社会福祉士か公認心理師資格を有していなければならない。

５　児童福祉司については、各児童相談所の管轄区域の人口３万人に１人以上配置することを基本とし、人口１人当たりの児童虐待相談対応件数が全国平均より多い場合には、上乗せを行う。

問９　次の【Ⅰ群】の児童福祉施設と【Ⅱ群】の役割を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

A　児童心理治療施設

B　児童自立支援施設

C　医療型障害児入所施設

D　児童家庭支援センター

【Ⅱ群】

ア　地域の児童の福祉に関する各般の問題につき、児童に関する家庭その他からの相談のうち、専門的な知識及び技術を必要とするものに応じ、必要な助言を行う。

イ　障害のある児童を入所させて、保護、日常生活の指導、独立自活に必要な知識技能の付与及び治療を行う。

ウ　不良行為をなし、またはなすおそれのある児童及び家庭環境その他の環境上の理由により生活指導等を要する児童を入所させ、または保護者の下から通わせて、個々の児童の状況に応じて必要な指導を行い、その自立を支援し、あわせて退所した者について相談その他の援助を行う。

エ　保健上必要があるにもかかわらず、経済的理由により、入院助産を受けることができない妊産婦を入所させて、助産を受けさせる。

オ　児童を短期間入所させ、または保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理に関する治療及び生活指導を主として行い、あわせて退所した者について相談その他の援助を行う。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	ウ	オ	イ	ア
2	ウ	オ	エ	イ
3	オ	ア	ウ	イ
4	オ	ウ	イ	ア
5	オ	ウ	エ	ア

問 10　次の文は、児童虐待とその防止に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　全国の児童相談所における令和２年度の児童虐待相談対応件数は 20 万件より多かった。

B　児童虐待を受けたと思われる子どもを見つけた時などに、ためらわずに児童相談所に通告・相談ができるように、児童相談所全国共通ダイヤル番号「189（いちはやく）」を運用している。

C　「児童虐待の防止等に関する法律」では、学校及び児童福祉施設は、児童及び保護者に対して、児童虐待の防止のための教育または啓発に努めなければならないこととされる。

D　毎年 11 月を「児童虐待防止推進月間」と位置付け、関係府省庁や、地方公共団体、関係団体等が連携した集中的な広報・啓発活動を実施している。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	○	×	×
4	○	×	○	×
5	×	○	×	○

問 11　次のＡ～Ｅは、日本におけるこれまでの少子化対策の取り組みである。これらを年代の古い順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　「新子育て安心プラン」の公表
Ｂ　「子ども・子育てビジョン」の閣議決定
Ｃ　「子ども・子育て応援プラン」の決定
Ｄ　「少子化社会対策基本法」の施行
Ｅ　「ニッポン一億総活躍プラン」の閣議決定

（組み合わせ）
1　Ｂ→Ａ→Ｄ→Ｃ→Ｅ
2　Ｂ→Ｃ→Ｄ→Ａ→Ｅ
3　Ｄ→Ａ→Ｃ→Ｂ→Ｅ
4　Ｄ→Ｂ→Ｃ→Ｅ→Ａ
5　Ｄ→Ｃ→Ｂ→Ｅ→Ａ

問 12　次のうち、「母子保健法」の産後ケア事業についての記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　市町村は、出産後２年を経過しない女子及び乳児の心身の状態に応じた保健指導、療養に伴う世話または育児に関する指導、相談その他の援助を必要とする出産後２年を経過しない女子及び乳児につき、産後ケア事業を行うよう努めなければならない。

B　市町村は、産後ケア事業を行うにあたっては、産後ケア事業を管理する者を定めることの他、助産師、保健師または看護師のいずれかを常に１名以上置くとともに、事業の内容に応じ、心理に関する知識を有する者その他事業の実施に必要な者を置くこととされている。

C　市町村は、産後ケア事業として短期入所事業、通所事業、訪問事業のいずれかを行うよう努めなければならない。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	○	○	○
2	○	○	×
3	○	×	○
4	×	○	○
5	×	×	○

問 13　次のうち、子育て世代包括支援センター（母子健康包括支援センター）について、適切な記述を一つ選びなさい。

1　2019（令和元）年の「児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律」（令和元年法律第 46 号）において規定された。

2　都道府県が実施主体である。

3　対象は、妊産婦及び乳幼児のみである。

4　保健師、助産師、看護師及びソーシャルワーカーをすべて配置しなければならない。

5　母子保健事業や子育て支援事業を実施することができる。

問14　次の【Ⅰ群】の地域型保育事業についての説明と【Ⅱ群】の事業名を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

A　保育を必要とする乳児・幼児であって、満３歳未満のものについて、当該保育を必要とする乳児・幼児の居宅において家庭的保育者による保育を行う事業。

B　保育を必要とする乳児・幼児であって、満３歳未満のものについて、家庭的保育者の居宅その他の場所において、家庭的保育者による保育を行う事業であり、利用定員が５人以下となっている。

C　保育を必要とする乳児・幼児であって、満３歳未満のものについて、当該保育を必要とする乳児・幼児を保育することを目的とする施設において保育を行う事業であり、利用定員が６人以上19人以下となっている。

【Ⅱ群】

ア　家庭的保育事業

イ　居宅訪問型保育事業

ウ　小規模保育事業

（組み合わせ）

	A	B	C
1	ア	イ	ウ
2	ア	ウ	イ
3	イ	ア	ウ
4	イ	ウ	ア
5	ウ	ア	イ

問 15　次のうち、「児童養護施設入所児童等調査の概要（平成 30 年２月１日現在）」（厚生労働省）における障害等のある児童について、不適切な記述を一つ選びなさい。

1　乳児院における障害等のある児童の割合は、約３割であった。
2　児童養護施設における障害等のある児童の割合は、約４割であった。
3　児童自立支援施設における障害等のある児童の割合は、約６割であった。
4　自立援助ホームにおける障害等のある児童の割合は、約５割であった。
5　児童心理治療施設における障害等のある児童の割合は、約５割であった。

問 16　次のうち、「児童養護施設入所児童等調査の概要（平成 30 年２月１日現在）」（厚生労働省）における、児童自立支援施設入所児の在所期間の平均に最も近い数値を一つ選びなさい。

1　１年
2　２年
3　３年
4　４年
5　５年

問 17　次のうち、「児童福祉法」に規定された障害児通所支援として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　居宅訪問型児童発達支援
B　保育所等訪問支援
C　放課後等デイサービス

（組み合わせ）

	A	B	C
1	○	○	○
2	○	○	×
3	○	×	×
4	×	○	○
5	×	×	○

問 18　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Ｍちゃんは、Ｎ保育所に通う２歳児（女児）である。発話が極端に少なく、意思表示が明確でないことも多い。担当のＳ保育士は、Ｍちゃんの腕に、打撲のような跡があるのを見つけた。さらに１か月後に、着替えの際に、脇腹にはっきりとしたあざを見つけた。送迎の際、母親とはコミュニケーションは取れるものの、保育士からの会話を避けるような様子が見られた。

【設問】

次のうち、Ｎ保育所の対応として、不適切な記述を一つ選びなさい。

1　Ｓ保育士は、母親の様子について、保育所長に報告した。
2　子ども虐待の可能性もあるため、市町村と情報共有を行った。
3　保育所内で情報共有するとともに、あざについて記録を作成した。
4　母親に過去にも打撲痕を確認したことを伝え、なぜあざができたのか明確な説明を求めた。
5　母親に何か子育てで困ったことがあったらいつでも相談に乗れることをさりげなく伝えた。

問 19　次のうち、「ヤングケアラー」について、不適切な記述を一つ選びなさい。

1　ヤングケアラー支援に関する法令として全国で初めて「埼玉県ケアラー支援条例」が 2020（令和２）年に公布・施行された。
2　ヤングケアラーに対し、福祉と教育が連携して適切な支援を行う体制を構築するため、市町村教育委員会、学校の教職員等を対象とした合同研修を実施することが重要である。
3　がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病を日常的にしている子どもは、ヤングケアラーである。
4　日本語が第一言語でない家族や障害のある家族のために日常的に通訳をしている子どもは、ヤングケアラーである。
5　障害や病気のある家族に代わり、日常的に買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている子どもは、ヤングケアラーではない。

問 20　次の文は、「新しい社会的養育ビジョン」（2017（平成 29）年　厚生労働省）に関する記述である。適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　代替養育は施設での養育を原則とする。

B　代替養育の目的の一つは、子どもが成人になった際に社会において自立的生活を形成、維持しうる能力を形成し、また、そのための社会的基盤を整備することにある。

C　実親による養育が困難であれば、特別養子縁組による永続的解決（パーマネンシー保障）や里親による養育を推進する。

D　代替養育の場における自律・自立のための養育、進路保障、地域生活における継続的な支援を推進する際に当事者の参画と協働は必要としない。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	○	×
5	×	×	×	○

子ども家庭福祉

問１　正解　３

１　○　適切です。第１子出産時の母親の平均年齢は「30.7 歳」です。
２　×　不適切です。合計特殊出生率は、常に前年より減少しています。
３　×　不適切です。「男性雇用者と無業の妻から成る世帯数」が 582 万世帯、「雇用者の共働き世帯数」が 1245 万世帯なので３分の１以下ではありません。
４　○　適切です。「児童のいる世帯」は 21.7％です。

問２　正解　２

「孤女学院」「知的障害」「滝乃川学園」に着目して解答しましょう。
設問は石井亮一についての記述です。石井亮一は教育学者。知的障害教育・福祉の父と呼ばれています。1891（明治 24）年、日本初の知的障害者施設である孤女学院（現：滝乃川学園）を設立しました。

１の留岡幸助は社会事業家で現在の児童自立支援施設の母体である感化院を設立した人物です。1899（明治 32）年に東京巣鴨に家庭学校を開設、1914（大正３）年には分校として北海道に家庭学校を設立しました。
３の高木憲次は整形外科医で肢体不自由児療育事業の父と言われています。1932（昭和７）年に肢体不自由児のための光明学校を開設、1942（昭和 17）年には日本初の肢体不自由児施設である整肢療護園を開設しました。
４の石井十次はルソーやバーナードの影響を受けた慈善事業家で、児童福祉の父と呼ばれています。1887（明治 20）年、日本初の児童養護施設である岡山孤児院を設立し、貧困児童や孤児達の救済に力を注ぎました。
５の川田貞治郎は知的障害をもった子どもの教育の先駆者で藤倉学園の初代園長です。キリスト教的博愛精神に基づき「知的障害は治る」とし、教育法の確立が必要と考えました

問３　正解　１

Ｂ→Ｅ→Ａ→Ｃ→Ｄ
Ａ　1961(昭和 36)年　「児童扶養手当法」の制定
Ｂ　1947(昭和 22)年　「児童福祉法」の制定
Ｃ　1971(昭和 46)年　「児童手当法」の制定
Ｄ　2000(平成 12)年　「児童虐待の防止などに関する法律」の制定
Ｅ　1948(昭和 23)年　「少年法」の制定

問４　正解　１

Ａ　○　適切です。「児童の権利に関する条約」第 31 条
Ｂ　○　適切です。「児童の権利に関する条約」第 12 条第１項
Ｃ　○　適切です。「児童の権利に関する条約」第 28 条第２項

問５　正解　３

１　私たちは、一人ひとりの子どもの最善の利益を第一に考え、保育を通してその（　Ａ　福祉　）を積極的に増進するよう努めます。
４　私たちは、一人ひとりのプライバシーを保護するため、保育を通して知り得た個人の情報や（　Ｂ　秘密　）を守ります。
５　（略）
６　私たちは、日々の保育や子育て支援の活動を通して子どものニーズを受けとめ、子どもの立場に立ってそれを（　Ｃ　代弁　）します。また、子育てをしているすべての保護者のニーズを受けとめ、それを（　Ｃ　代弁　）していくことも重要な役割と考え、行動します。
８　私たちは、研修や自己研鑽を通して、常に自らの（　Ｄ　人間性　）と専門性の向上に努め、専門職としての責務を果たします。

問６　正解　３

・　都道府県知事は、児童虐待が行われているおそれがあると認めるときは、当該児童の保護者に対し、当該児童を同伴して（　Ａ　出頭　）することを求め、児童委員又は児童の福祉に関する事務に従事する職員をして、必要な調査又は質問をさせることができる。この場合においては、その身分を証明する証票を携帯させ、関係者の請求があったときは、これを提示させなければならない。

・　都道府県知事は、前項の規定により当該児童の保護者の（　Ａ　出頭　）を求めようとするときは、厚生労働省令で定めるところにより、当該保護者に対し、（　Ａ　出頭　）を求める理由となった事実の内容、（　Ａ　出頭　）を求める日時及び場所、同伴すべき児童の氏名その他必要な事項を記載した書面により告知しなければならない。

・　都道府県知事は、第一項の保護者が同項の規定による（　Ａ　出頭　）の求めに応じない場合は、次条第一項の規定による児童委員又は児童の福祉に関する事務に従事する職員の（　Ｂ　立入り　）及び調査又は質問その他の必要な措置を講ずるものとする。

問７　正解　５

１～４　○　適切です。

５　×　不適切です。育成相談とは「性格、不登校、しつけ等の相談」です。児童相談所では不登校児童等の相談に対し、専門知識を持った職員が必要な調査を行い、問題行動の発生原因を分析し相談の解決を図っていきます。

問８　正解　４

１～３　○　適切です。

４　×　不適切です。児童福祉司の「任用資格」が必要です。児童福祉司の任用資格を取得して地方公務員に合格した後、児童相談所に配属されることで初めて、児童福祉司を名乗ることが可能になります。
児童福祉司の任用資格の要件を満たすには、厚生労働省によって主に以下のような方法が定められています。

①都道府県知事の指定する児童福祉司等養成校を卒業
②都道府県知事の指定する講習会の課程を修了
③大学で心理学・教育学・社会学のいずれかを専修して卒業後、厚生労働省が指定する施設で１年以上相談援助業務に従事
④医師、社会福祉士または精神保健福祉の専門資格を保有
⑤社会福祉主事として２年以上児童福祉業に従事
⑥児童指導員として指定施設で２年以上相談援助業務に従事
⑦保健師や看護師、保育士などの関連資格を保有し、指定施設で一定以上（職種によって１～２年）の実務経験を積む
※⑤～⑦の場合はその条件を満たした後、厚生労働大臣の指定する講習会を受講して、課程を修了します。

５　○　適切です。

問９　正解　４

Ａ－オ　　Ｂ－ウ　　Ｃ－イ　　Ｄ－ア

エは「助産施設」についての記述です。

問 10　正解　１

Ａ～Ｄのすべて適切です。

問 11　正解　５
D→C→B→E→A
A　2020（令和２）年　「新子育て安心プラン」の公表
B　2010（平成 22）年　「子ども・子育てビジョン」の閣議決定
C　2004（平成 16）年　「子ども・子育て応援プラン」の決定
D　2003（平成 15）年　「少子化社会対策基本法」の施行
E　2016（平成 28）年　「ニッポン一億総活躍プラン」の閣議決定

問 12　正解　４
A　×　不適切です。「出産後２年」ではなく「出産１年」です。
B・C　○　適切です。

問 13　正解　５
１　×　不適切です。「児童虐待防止対策の強化を図るための児童福祉法等の一部を改正する法律」ではなく「母子保健法」です。
２　×　不適切です。「都道府県」ではなく「市町村」です。
３　×　不適切です。「妊産婦及び乳幼児のみ」ではなく「原則全ての妊産婦（産婦：産後１年以内)、乳幼児（就学前）とその保護者を対象とすることを基本とする。地域の実情に応じて 18 歳までの子どもとその保護者についても対象とする」です。
４　×　不適切です。正しくは「保健師等を１名以上配置すること。なお、担当職員としてソーシャルワーカーのみを配置する場合には、近隣の市町村保健センター等の保健師、助産師又は看護師との連携体制を確保すること。」です。
５　○　適切です。

問 14　正解　３
A－イ　　B－ア　　C－ウ

問 15　正解　５
１　○　適切です。30.2％です。
２　○　適切です。36.7％です。
３　○　適切です。61.8％です。
４　○　適切です。46.3％です。
５　×　不適切です。正しくは８割（84.2％）です。

問 16　正解　１
1.1 年です。

問 17　正解　１
A～C　○　適切です。

問 18　正解　４
１～３　○　適切です。
４　×　不適切です。指摘や追及をせず、母親の気持ちに寄り添い、解決法を一緒に考えたいとの気持ちを伝えながら話を聞くことが大切です。
５　○　適切です。

問 19　正解　5

１～４　○　適切です。

Ｂ　×　不適切です。ヤングケアラーとは、家族に病気や障害などケアを要する人がいる場合に、大人が担うようなケア責任を引き受け、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなどを行っている、18 歳未満の子どものことをさします。

問 20　正解　4

Ａ　×　不適切です。代替養育は家庭での養育を原則とし、高度に専門的な治療的ケアが一時的に必要な場合には、子どもへの個別対応を基盤とした「できる限り良好な家庭的な養育環境」を提供し、短期の入所を原則とする。

Ｂ　○　適切です。

Ｃ　○　適切です。

Ｄ　×　不適切です。当事者の参画と協働を原則とします。

令和５年保育士試験（前期）問題

社　会　的　養　護

（選択式10問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ （濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次のうち、「児童の権利に関する条約」（国連）に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　この条約において児童とは、20 歳未満のすべての者をいう。
B　児童に関するすべての措置を取るにあたっては、児童の最善の利益が主として考慮される。
C　父母の一方または双方から分離されている児童が、定期的に父母のいずれとも人的な関係および直接の接触を維持する権利を尊重する。
D　児童が自身に影響を及ぼすすべての事項について自由に自己の意見を表明する権利を確保する。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	×	×
4	×	○	○	○
5	×	×	○	○

問２　次のうち、小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）に関する記述として、適切なものを一つ選びなさい。

1　この事業は、家庭養護として養育者が親権者となり、委託児童を養育する取り組みである。
2　この事業の対象児童は、「児童福祉法」における「要支援児童」である。
3　この事業は、第一種社会福祉事業である。
4　この事業は、５人または６人の児童を養育者の家庭において養育を行う取り組みである。
5　この事業において委託児童の養育を担う養育者は、保育士資格を有していなければならない。

問３　次の文は、「児童養護施設運営指針」（平成 24 年３月　厚生労働省）の一部である。（　A　）～（　C　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

子どもの入所理由の背景は単純ではなく、複雑・重層化している。ひとつの虐待の背景をみても、経済的困難、両親の不仲、精神疾患、（　A　）など多くの要因が絡み合っている。そのため、入所に至った直接の要因が改善されても、別の課題が明らかになることも多い。

こうしたことを踏まえ、子どもの背景を十分に把握した上で、必要な（　B　）も含めて養育を行っていくとともに、（　C　）も丁寧に行う必要がある。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	危機管理能力	心のケア	家庭環境の調整
2	危機管理能力	教育的指導	里親委託への移行
3	養育能力の欠如	心のケア	里親委託への移行
4	養育能力の欠如	教育的指導	里親委託への移行
5	養育能力の欠如	心のケア	家庭環境の調整

問４　次のうち、里親支援専門相談員（里親支援ソーシャルワーカー）に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　児童養護施設や乳児院に配置され、里親の支援に関わる職員である。
B　里親の新規開拓や里親委託の推進等を役割としている。
C　業務内容の範囲は里親委託までであり、委託後の里親支援については、児童相談所が担う。
D　資格要件は、保育士資格取得者でなければならないと定められている。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問５　次のうち、「社会的養育の推進に向けて」（令和４年　厚生労働省）に示された「家庭と同様の養育環境」として、正しいものを○、誤ったものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　里親
B　養子縁組
C　地域小規模児童養護施設（グループホーム）
D　小規模グループケア（分園型）

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問６　次のうち、「児童養護施設運営指針」（平成 24 年３月　厚生労働省）に基づく養育・支援に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　子ども自身が自分たちの生活について主体的に考えて、自主的に改善していくことができるような活動（施設内の子ども会、ミーティング等）を行うことができるよう支援する。
B　子どもが孤独を感じることがないよう、できるだけ中学生以上においても２人以上の相部屋とする。
C　子どもが基本的な信頼感を獲得し、良好な人間関係を築くために、職員と子どもが個別的にふれあう時間を確保する。
D　成長の記録（アルバム）が整理され、成長の過程を振り返ることができるようにする。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	×	○	○
2	○	×	×	○
3	×	○	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問７　次のうち、社会的養護に関わる相談援助の専門用語に関する記述として、適切なものの組み合わせを一つ選びなさい。

A　ソーシャル・アクションとは、制度やサービスの改善を目指して行政や市民等に働きかけることをいう。
B　スーパービジョンとは、異なる分野の専門職と協働して問題解決を図ることをいう。
C　ネットワーキングとは、家族や社会資源等が連携して支援体制を構築していくことをいう。
D　ケースワークとは、入浴の援助や食事場面での援助等、日常生活における支援のことをいう。

（組み合わせ）
1　A　B
2　A　C
3　A　D
4　B　C
5　C　D

問８　次のうち、社会的養護関係施設における第三者評価事業に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　職員の参画による評価結果の分析・検討する場を設け実行する。
B　施設の利用者を対象とした調査を実施するよう努める。
C　毎年第三者評価を受けなければならない。
D　第三者評価の基準は施設が独自に決める。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	×	×
4	×	○	○	○
5	×	×	○	○

問９　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Ｕちゃん（小学３年生、女児）は、母親と二人でＫ母子生活支援施設に入所している。Ｕちゃんの母親は、最近就職した。まだ仕事に慣れない様子で、疲れている様子がその表情にも見られた。ある日、施設内の学習室にＵちゃんが来て、「お母さんがイライラしてすぐに怒る。一緒にいると喧嘩になるからこっちに来た。本当はみてもらいたい宿題だってあるのに」とＨ母子支援員に言った。

【設問】

次のうち、Ｈ母子支援員のとるべき対応として、最も不適切なものを一つ選びなさい。

１　「宿題をみるのが私でも良いのであれば、一緒にやろうか」とＵちゃんに話す。
２　Ｕちゃんの母親を学習室に呼び、Ｕちゃんの宿題をみるよう指導する。
３　Ｕちゃんが母親に言い返したり喧嘩をしたりせずに学習室に来たことをほめ、Ｕちゃんの話を聴く。
４　「お母さんは、新しい仕事に行くようになって疲れがたまっているのかもしれないね」とＵちゃんに話す。
５　Ｕちゃんの母親に、職場の様子や体調、精神的なストレスの様子について話を聴く。

問 10　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Ｓ児童養護施設のグループホーム（地域小規模児童養護施設）に勤務している新人のＬ保育士は、中学生のＹ君（14 歳、男児）を担当している。Ｙ君は、学校以外のほとんどの時間は自室で過ごし、他児とも関わろうとしない。Ｌ保育士はＹ君と話をしようと声掛けするが「お前に話すことなんてない」と返答され、Ｙ君へどのような支援を行えば良いか悩んでいる。

【設問】

次のうち、Ｌ保育士がＹ君の支援を検討するために行うものとして、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　Ｌ保育士が自らの関わりについて日誌を通して振り返る。
Ｂ　基幹的職員にスーパービジョンを依頼する。
Ｃ　Ｙ君の通う学校の先生と連絡をとり、Ｙ君の学校での様子を聴く。
Ｄ　今までＹ君を担当した職員から、入所までの経緯やこれまでの関わりに関する情報を得る。

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	○	×	×
4	○	×	○	×
5	×	○	×	○

社会的養護

問１　正解　４
Ａ　×　不適切です。「20 歳未満」ではなく「18 歳未満」です。
Ｂ～Ｄ　○　適切です。

問２　正解　４
１　×　不適切です。里親やファミリーホームの養育者は親権者とはなりません。
２　×　不適切です。「要支援児童」ではなく、「要保護児童のうち、家庭的な養育環境の下で児童間の相互作用を活かしつつ養育を行うことが必要とされたものであって、児童福祉法第 27 条第１項第３号の規定に基づき措置された者」です。
３　×　不適切です。「第一種」ではなく「第二種」です。
４　○　適切です。
５　×　不適切です。そのような規定はありません。養育者は「①養育里親として２年以上、同時に２人以上の委託児童の養育経験がある」「②養育里親として５年以上登録し、かつ、通算して５人以上の委託児童の養育経験がある」「③児童養護施設等において、直接処遇の職員として３年以上の児童養育の経験があり市長が適当と認める」「④①～③に準ずるとして都道府県知事が適当と認める」のいずれかと「⑤児童福祉法第 34 条の 20 第１項各号の規定に該当しない」に該当する必要があります。

問３　正解　５
　子どもの入所理由の背景は単純ではなく、複雑・重層化している。ひとつの虐待の背景をみても、経済的困難、両親の不仲、精神疾患、（　Ａ　養育能力の欠如　）など多くの要因が絡み合っている。そのため、入所に至った直接の要因が改善されても、別の課題が明らかになることも多い。
　こうしたことを踏まえ、子どもの背景を十分に把握した上で、必要な（　Ｂ　心のケア　）も含めて養育を行っていくとともに、（　Ｃ　家庭環境の調整　）も丁寧に行う必要がある。

問４　正解　２
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。里親支援専門相談員は、児童相談所の里親担当職員などと連携して、所属施設の入所児童の里親委託を推進します。里親の新規開拓や、里親向けの研修、アフターケアとしての相談対応などを行います。
Ｄ　×　不適切です。そのような規定はありません。里親支援専門相談員は「①社会福祉士、精神保健福祉士資格保持者」「②厚生労働省の指定研修の受講」「③児童の養育職員として５年以上の経験があること」のいずれかであって、「里親制度への理解及びソーシャルワークの視点を有するも」が認定要件になります。

問５　正解　２
家庭と同様の養育環境は、養子縁組、里親、ファミリーホームです。

問６　正解　１
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。児童養護施設運営指針には「中学生以上は個室が望ましいが、相部屋であっても個人の空間を確保する」と記載されています。
Ｃ・Ｄ　○　適切です。

問７　正解　２

Ａ　○　適切です。

Ｂ　×　不適切です。スーパービジョンとは、施設長や基幹的職員（スーパーバイザー）が、経験の浅い職員や問題を抱えている職員（スーパーバイジー）に対して、その能力を最大限に生かしてよりよい支援ができるように援助することです。

Ｃ　○　適切です。

Ｄ　×　不適切です。ケースワーク（個別援助技術）は直接援助技術の一つです。クライエント（利用者）のもつ様々な問題に対して、援助者が社会資源を活用しながら問題解決をめざす社会福祉の援助技術で一番一般的な相談援助の方法です。

問８　正解　３

Ａ　○　適切です。

Ｂ　×　不適切です。社会的養護関係施設については、利用者の意向を把握することの重要性にかんがみ、第三者評価と併せて利用者調査を必ず実施します。

Ｃ　×　不適切です。社会的養護関係施設は、第三者評価指針及び本通知に基づき、第三者評価を令和４年度から始まる３か年度毎に１回以上受審し、その結果の公表をしなければなりません。

Ｄ　×　不適切です。全国共通の第三者評価基準があります。また、都道府県推進組織で独自に評価基準を策定することも可能とされています。

問９　正解　２

１・３・４・５　○　適切です。

２　×　不適切です。仕事に慣れておらず疲れているＵちゃんの母親の気持ちを汲み取ることも大切です。

問 10　正解　１

Ａ～Ｄの全て適切です。

令和５年保育士試験（前期）問題

社　会　福　祉

（選択式20問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ （濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次の法律を、制定された順に並べた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　救護法
B　介護保険法
C　子ども・子育て支援法
D　社会事業法

（組み合わせ）
1　A→C→D→B
2　A→D→B→C
3　B→C→D→A
4　C→A→B→D
5　D→C→A→B

問２　次のうち、社会福祉の対象に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　病院に入院している患者が、医療費を支払えない等の問題を抱えている場合は、社会福祉の対象となる。
B　保護者の養育を支援することが特に必要と認められる要支援児童は、児童福祉の対象ではない。
C　社会福祉は生活問題を対象とするが、その問題状況を解明するために、生活の全体像を理解することが求められる。
D　保育所は保育を必要とする乳幼児の保育を行うことを目的とする施設であるので、地域住民は対象としない。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○

問３　次のうち、福祉の専門職としての保育士に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　保育士の資格は 2001（平成 13）年に改正された「児童福祉法」によって、国家資格となった。
B　保育士は、従来の子どもに対して直接的にかかわる保育の専門家としてだけでなく、保護者に対して保育に関する指導をおこなう専門職として位置づけられている。
C　「保育所保育指針」では、保育士の倫理観について言及している。
D　保育士は、社会制度の改編や創設を提案することもある。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	×	×	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問４　次のうち、日本の社会保険制度に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　介護保険制度の保険者は、国民に最も身近な行政単位である市町村（特別区を含む）とされている。
B　公的医療保険の種類は、国民健康保険と後期高齢者医療制度の２種類である。
C　雇用保険制度とは、失業等給付を行うことであり、その他の事業は行わない。
D　労働者災害補償保険制度では、原則として業種の規模や正規・非正規職員の別などの雇用形態を問わず、労働者のすべてに適用される。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	×

問５　次のうち、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 「保育所保育指針」では、保護者の苦情などへの対応に関する記述はない。
B　児童相談所長は、一時保護が行われた児童で親権を行う者または未成年後見人のない者に対し、親権を行う者または未成年後見人があるに至るまでの間、親権を行う。
C　保育士は、子どもや保護者が抱える問題やニーズを代弁（アドボカシー）して支援していくことが求められている。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	○	○	×
2	○	×	×
3	×	○	○
4	×	×	○
5	×	×	×

問６　次のうち、社会福祉における専門職に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　社会福祉士資格を持つ者は、児童指導員として児童養護施設等で働くことができる。
B 「児童福祉法」において、児童相談所に社会福祉主事を置かなければならない、と規定されている。
C 「社会福祉法」において、都道府県、市及び福祉に関する事務所を設置する町村に、社会福祉主事を置く、と規定されている。
D　乳児院は、国の規定により看護師の配置が義務づけられている。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問７　次のうち、市町村社会福祉協議会に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　市町村社会福祉協議会の財源は、市町村の補助金のみで賄われている。
B　市町村社会福祉協議会は、第一種社会福祉事業の経営に関する指導及び助言を行う。
C　市町村社会福祉協議会は、民間の福祉関係者・福祉団体・関係機関のみで構成された組織である。
D「福祉活動専門員」は、市町村社会福祉協議会に置くものとされている。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○

問８　次のうち、児童心理治療施設に関する記述として、適切な記述の組み合わせを一つ選びなさい。

A「児童養護施設入所児童等調査結果（平成 30 年２月１日現在）」では、被虐待経験がある児童の占める割合は、７割を超えている。
B「児童養護施設入所児童等調査結果（平成 30 年２月１日現在）」では、児童の委託（入所）経路は、半数以上が児童養護施設からの入所となっている。
C「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に基づく障害者支援施設に定められている。
D　2017（平成 29）年に施行された「児童福祉法」等の一部改正によって、「情緒障害児短期治療施設」から名称変更された。

（組み合わせ）

1　A　B
2　A　C
3　A　D
4　B　D
5　C　D

問９　次のうち、「児童扶養手当法」に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　支給を受けた父または母は、自ら進んでその自立を図り、家庭の生活の安定と向上に努めなければならない。
B　児童の住所が日本国外である場合も支給対象となる。
C　児童扶養手当の手当額は、法律で定められている。
D　児童扶養手当は、その受給者の所得に関係なく支給される。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問 10　次のうち、社会福祉における専門職に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　保育士は、資格更新のため定期的に所定の講習を受講しなければならない。
B　社会福祉主事は、「生活保護法」に規定されている行政機関に従事する専門職である。
C　社会福祉に関する資格は、国家資格のみである。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	○	○	×
2	○	×	×
3	×	○	○
4	×	×	○
5	×	×	×

問 11　次のうち、相談援助に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　ウェルビーイングとは、個人の権利や自己実現が保障され、その個人が身体的・精神的・社会的により良い状態にあることを意味するものとして理解される。

B　ソーシャルアクションとは、制度改善、制度創設等のために地域住民や専門家などが行う行動をいう。

C　エンパワメントとは、支援計画や、それに基づく支援の最終的な評価を行う段階のことをいう。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	○	○	○
2	○	○	×
3	○	×	○
4	×	○	○
5	×	×	×

問 12　次のうち、ソーシャルワークの定義に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　リッチモンド（Richmond, M.E.）は、ソーシャル・ケースワークを「人間とその社会的環境との間を個別に、意識的に調整することを通してパーソナリティを発達させる諸過程からなり立っている」と定義している。

B　コノプカ（Konopka, G.）は、グループワークを「意図的なグループ経験を通じて、個人の社会的に機能する力を高め、また個人、集団、地域社会の諸問題に、より効果的に対処し得るよう、人びとを援助するものである」と定義している。

C　コミュニティワークとは、「地域社会の中で生起する住民の共通的・個別的生活課題を住民主体で、組織的、地域協働的に解決するのを側面的に支援するために、地域住民の組織化や福祉活動への参加を促進したり、社会福祉機関・施設・団体間の連携を図りながら地域社会の社会資源を整備し、協働的に地域社会の福祉力を増進し、住民にとって住みやすい地域社会を創造していく援助技術」である。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	○	○	○
2	○	○	×
3	○	×	○
4	×	○	○
5	×	×	×

問 13　次のうち、バイステック（Biestek, F.P.）の７原則についての記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 「受容」とは、利用者の尊厳と価値を尊重しつつ、利用者の現在のありのままを受けとめることである。

B 「個別化」とは、利用者の自己決定を促し尊重することである。

C 「統制された情緒的関与」とは、利用者の感情表現を大切にすることである。

D 「秘密保持」とは、利用者が専門的援助関係のなかでうち明ける秘密の情報を、援助者がきちんと保全することである。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	×
3	○	×	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	×	×

問 14　次のうち、パールマン（Perlman, H.H.）が著したソーシャル・ケースワークの４つの要素として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　人（Person）――――――　生活上で課題を抱え、支援を必要とする人
B　問題（Problem）――――　利用者の直面する生活上の問題や課題
C　計画（Plan）――――――　支援を行うにあたり必要とされる支援計画
D　過程（Process）――――　利用者と支援者との関係を基盤として展開される支援の過程

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	○	×	○
4	○	×	○	○
5	×	○	○	○

問 15　次のうち、コノプカ（Konopka, G.）によるグループワークの過程に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　準備期とは、支援の準備と波長合わせを実施する段階である。
B　開始期とは、グループを活用してメンバーの問題解決に向けた取り組みを支援する段階である。
C　作業期とは、グループとして実際の活動に取り組めるように支援する段階である。
D　終結期とは、グループワークを通じて、メンバーの学びや獲得したことを評価し、それをふまえて今後のメンバー自身の興味、関心、課題などを明確化する段階である。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	×
3	○	×	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	×	×

問16　次のうち、福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）は、すべての高齢者を利用対象者としている。
B　福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の実施主体は、各都道府県及び指定都市の社会福祉協議会及び地域包括支援センターとされている。
C　福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）は、「社会福祉法」に基づく利用者の権利擁護事業の一つである。
D　福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）では、生活福祉資金貸付制度を実施している。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問 17　次のうち、苦情解決制度に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 「社会福祉法」に基づき、福祉サービスに関する苦情の解決等を行う機関として、都道府県社会福祉協議会に運営適正化委員会が設置されている。

B　苦情解決事業が対象とする福祉サービスの範囲は、「社会福祉法」第２条に規定する社会福祉事業において提供される福祉サービスのみとされている。

C　苦情解決体制は、苦情解決責任者、苦情受付担当者、および第三者委員で構成され、そのうち、第三者委員は、市区町村長の責任において選任されている。

D　苦情解決制度の解決結果については、個人情報に関するものを除き、福祉サービスを提供する事業所の所在地の市町村が、公表することになっている。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	×	○	○
3	○	×	×	×
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問 18　次の計画とその根拠となる法律名の組み合わせとして、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

	＜計画＞		＜法律名＞
A	都道府県障害児福祉計画	――――	「児童福祉法」
B	都道府県介護保険事業支援計画	――	「介護保険法」
C	都道府県地域福祉支援計画	――――	「社会福祉法」
D	都道府県障害福祉計画	――――	「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問 19　次のうち、民生委員に関する記述として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　民生委員は、「社会福祉法」に基づき地域社会の福祉を増進することを目的として市町村の区域に置かれている民間奉仕者である。

B　民生委員の任期は３年である。

C　民生委員は、「児童福祉法」によって児童委員に充てられたものとされている。

D　民生委員の職務の一つに、福祉事務所その他の関係行政機関の業務に協力することがあげられる。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	○
5	×	×	○	○

問 20　次の法律名とその法律の条文の見出しとして掲げられている事項の組み合わせとして、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

	＜法律名＞	＜事項＞
A	「障害者基本法」	障害者週間
B	「身体障害者福祉法」	社会参加を促進する事業の実施
C	「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」	正しい知識の普及
D	「発達障害者支援法」	放課後児童健全育成事業の利用

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	×	○

社会福祉

問１　正解　２
Ａ→Ｄ→Ｂ→Ｃ
Ａ　1929（昭和４）年　救護法　※「生活保護法」の前身です。
Ｂ　1997（平成９）年　介護保険法
Ｃ　2012（平成 24）年　子ども・子育て支援法
Ｄ　1938（昭和 38）年　社会事業法　※「社会福祉事業法（社会福祉法)」の前身です。

問２　正解　２
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。要支援児童は児童福祉の対象です。
Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。保育所はは、地域住民に対して保育所に関する情報提供や、地域に開かれた子育て支援を行うことを求められています。「児童福祉法」第 48 条の４第１項、「保育所保育指針」第４章「子育て支援」３「地域の保護者等に対する子育て支援 」

問３　正解　１
Ａ～Ｄのすべて適切です。
※保育士については「児童福祉法」第 18 条の４～第 18 条の 24 に定められていますので、確認しましょう。

問４　正解　３
Ａ　○　適切です。介護保険制度の保険者は「市町村特別区（東京 23 区)」です。
Ｂ　×　不適切です。日本の医療保険制度はすべての人が何らかの公的医療保険に加入し、全国民が保険料を支払うことで、医療を受けなければならなくなった際のお互いの負担を軽減する「国民皆保険制度」です。日本には、①健康保険（組合健保、協会けんぽ)、②共済組合（各共済組合)、③国民健康保険（都道府県や市区町村、国民健康保険組合)、④後期高齢者医療制度（市区町村が加入する後期高齢者医療広域連合）という４つの公的医療保険制度があります。
Ｃ　×　不適切です。雇用保険制度では、失業等給付を行うほか、育児休業給付、雇用保険二事業（雇用安定事業、能力開発事業）を行っています。
Ｄ　○　適切です。労災保険は労働基準法上の労働者を対象としているため、正規・非正規といった就業形態に関わらず、事業主と雇用関係があり、賃金を得ていれば適用されます。

問５　正解　３
Ａ　×　不適切です。保育所保育指針では、 「保育所は、入所する子ども等の個人情報を適切に取り扱うとともに、保護者の苦情などに対し、その解決を図るよう努めなければならない。」としています。「保育所保育指針」第１章「総則」１「保育所保育に関する基本原則」（５）「保育所の社会的責任」ウ
Ｂ　○　適切です。「児童福祉法」第 33 条の２第１項
※里親等委託中の児童についても親権を行う者等がいない場合には児童相談所長が親権を行います。
Ｃ　○　適切です。「全国保育士会倫理綱領」６「利用者の代弁」

問６　正解　３
Ａ　○　適切です。「児童福祉施設の設備及び運営に関する規準」第 43 条第１項
Ｂ　×　不適切です。「社会福祉主事」ではなく「児童福祉司」です。「児童福祉法」第 13 条第１項
Ｃ　○　適切です。「社会福祉法」第 18 条第１項
Ｄ　○　適切です。「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」第 21 条第１項

問７　正解　５
Ａ　×　不適切です。市町村の補助金だけでなく、委託料、市民からの会費、共同募金、寄付金などでも運営されています。
Ｂ　×　不適切です。「社会福祉を目的とする事業」の経営に関する指導及び助言を行うのは都道府県社会福祉協議会です。「社会福祉法」第 110 条
Ｃ　×　不適切です。地域住民や民生委員・児童委員、社会福祉関係者、医療機関、保健所、行政、学校・教育関係機関、自治会、町内会、ボランティアなど、さまざまなメンバーで構成されています。
Ｄ　○　適切です。福祉活動専門員は地域のなかで住民や団体、関連機関と連携しながら、地域福祉活動が広がっていくよう、サポートする役割を果たします。具体的には、福祉活動を推進させるための方策について調査や企画、連絡調整を行うほか、広報、指導などを行います。

問８　正解　３
Ａ　○　適切です。児童心理治療施設における、被虐待経験がある児童は「78.1％」です。
Ｂ　×　不適切です。児童心理治療施設への委託（入所）経路は「家庭から」が半数以上（56.4％）です。
Ｃ　×　不適切です。児童心理治療施設は「児童福祉法」に定められた児童福祉施設です。
Ｄ　○　適切です。

問９　正解　２
Ａ　○　適切です。「児童扶養手当法」第２条第２項
Ｂ　×　不適切です。日本国内に住所を有しないときは支給されません。「児童扶養手当法」第４条第３項
※児童が児童福祉施設等に入所している、里親に委託されている場合も支給対象外です。
Ｃ　○　適切です。「児童扶養手当法」第５条
Ｄ　×　不適切です。前年の所得に基づき支給額が決まります。「児童扶養手当法」第９条

問 10　正解　５
Ａ　×　不適切です。このような規定はありません。保育士は一度資格を取得すると更新はありません。
Ｂ　×　不適切です。社会福祉主事は「社会福祉法」第 18 条・第 19 条に規定されています。
Ｃ　×　不適切です。社会福祉に関する国家資格は、医師、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士などがあります。国家資格以外では、介護職員初任者研修、ケアマネージャー、社会福祉主事任用資格などたくさんの資格があります。

問 11　正解　２
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。設問は「エバリュエーション」のことです。エンパワメントとは、当事者自身が力を得て、自らの力で問題を解決していけるように側面的に支援することを意味しています。

問 12　正解　１
Ａ～Ｃ　○　適切です。

問 13　正解　３
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。「個別化」ではなく「自己決定」です。
Ｃ　×　不適切です。「統制された情緒的関与」ではなく「意図的な感情表出」です。
Ｄ　○　適切です。

問 14　正解　３
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。「計画（Plan)」ではなく「場所（Place)」です。
Ｄ　○　適切です。

問 15　正解　3
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。「開始期」ではなく「作業期」です。
Ｃ　×　不適切です。「作業期」ではなく「開始期」です。
Ｄ　○　適切です。

問 16　正解　5
Ａ　×　不適切です。「すべての」高齢者が対象ではありません。利用対象者は、認知症高齢者や知的障害者、精神障害者などのうち、判断能力が十分でない者であり、かつ本事業の契約の内容について判断し得る能力を有していると認められる者です。
Ｂ　×　不適切です。実施主体は都道府県社会福祉協議会または指定都市社会福祉協議会です。
Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。福祉サービス利用援助事業の援助内容は、日常的な金銭管理や日常生活に必要な事務手続きです。

問 17　正解　3
Ａ　○　適切です。「社会福祉法」第 83 条
Ｂ　×　不適切です。社会福祉事業が対象ですが、それ以外の福祉サービスについても苦情解決の仕組みを設けることができるので「のみ」ではありません。
Ｃ　×　不適切です。「市区町村長」ではなく「経営者」の責任で選任されます。第三者委員は、苦情解決を円滑・円満に図ることができる者、世間からの信頼性を有する者であることが要件であり、例えば、評議員、社会福祉士、民生委員・児童委員、弁護士などが、事業経営者の責任において選任されます。
Ｄ　×　不適切です。「事業所の所在地の市町村」ではなく「それぞれの事業者」が公表します。

問 18　正解　1
Ａ～Ｄのすべて適切です。

問 19　正解　4
Ａ　×　不適切です。「社会福祉法」ではなく「民生委員法」です。
Ｂ　○　適切です。「民生委員法」第 10 条
Ｃ　○　適切です。「児童福祉法」第 16 条第２項
Ｄ　○　適切です。「民生委員法」第 14 条第１項第五号」

問 20　正解　1
Ａ～Ｄのすべて適切です。

令和５年保育士試験（前期）問題

保育の心理学

（選択式20問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ ●（濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次のうち、発達についての考え方に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　ゲゼル（Gesell, A.L.）は、一卵性双生児の階段登りの実験の結果から、発達は基本的に神経系の成熟によって規定されるとした。
B　ワトソン（Watson, J.B.）は、成育初期に与えられたある種の経験が、後年の生理的・心理的な発達に消しがたい行動を形成させる期間として、臨界期の存在を明らかにした。
C　学習の成立にとって必要な個体の発達的素地、心身の準備性のことをレジリエンスという。
D　発達段階とは、ある時期の心身の機能や構造が前後と異なるというような量的な変化を想定して区切ったものである。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	×
3	○	×	×	×
4	×	○	○	○
5	×	×	×	○

問２　次のうち、子どもの発達と環境に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　シュテルン（Stern, W.）は、発達における社会的・文化的環境の影響を重視しており、発達は環境のもつ社会、文化、歴史的な側面が個人との相互作用によって個人の中に取り入れられる過程であるとした。
B　ブロンフェンブレンナー（Bronfenbrenner, U.）は、子どもを取り巻く社会的環境のうち、父親と母親との関係（夫婦関係）や親と学校の先生との関係など、相互の影響関係をエクソシステムとした。
C　ジェンセン（Jensen, A.R.）は、個々の特性が表れるのに必要な環境的要因には、特性ごとに固有な最低限度（閾値）があるとした。
D　ギブソン（Gibson, J.J.）は、環境の意味や価値は、人間の心の動きによって与えられるのではなく、環境が人間に提供するものであるとした。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	○	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問３　次のＡ～Ｃの記述について、子どもの姿に関連する用語の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　タオルを掴むことに慣れた子どもが、ボールを上手く掴めず、何度か働きかけるうちに手を大きく開いて掴むようになる。

Ｂ　お店屋さんごっこという共通の目的に向かって、お客さんと店員に分かれてそれぞれの役割を果たしながら一緒に遊ぶ。

Ｃ　保育者が「りんご」「みかん」「いちご」が描かれた絵本のページを見せながら、「りんごはどれ？」と聞いた時に、子どもがりんごの絵を指さす。

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ
1	調節	協同遊び	応答の指さし
2	同化	連合遊び	叙述の指さし
3	調節	協同遊び	叙述の指さし
4	同化	協同遊び	応答の指さし
5	調節	連合遊び	応答の指さし

問４　次のうち、エリクソン（Erikson, E.H.）の心理・社会的発達段階説に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　それぞれの発達段階の時期の中心的な発達課題は、漸成（ぜんせい）的で決まった順序がないと考えた。

Ｂ　どの発達段階でも、肯定的な経験をすることが理想なのではなく、否定的な経験を上回って肯定的な経験をすることが発達課題の克服となると考えた。

Ｃ　フロイト（Freud, S.）の精神・性的発達段階に、身体的な側面を加え、人生を８つの階層でとらえた。

Ｄ　乳児期の心理社会的危機は「自律 対 恥･疑念」であると考えた。

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問５　次のうち、乳幼児における言語の発達に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　２か月頃から、機嫌のよい時に、喉の奥からやわらかい発声をすることをクーイングという。
B　６か月以降の乳児期後半に、「バババ」「マママ」のような子音と母音の連続である規準喃語を発するようになる。
C　１歳頃になると、初めて意味のある言葉を発するようになるが、これをジャーゴンという。
D　１歳半頃には、ものの名前を尋ねるようになるが、これを第二質問期という。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問６　次のうち、心の理論に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　心の理論とは、他者の行動からその背後にある心的状態を推測し、その次の行動を予測するための理論である。
B　誤信念課題は、他者が現実とは異なり誤った信念を有していることが理解できるかについて調べる課題である。
C　誤信念課題の正答の経緯をみると、３歳頃までは正答できず、４、５歳頃に正答できるようになる。
D　心の理論とは、他者の心がわかる行動心理学を利用した読心術のようなことを意味している。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問７　次のうち、学習のメカニズムに関する【Ⅰ群】の記述と【Ⅱ群】の用語を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

Ａ　学習の目標となる反応を増大させるための条件づけの手続きである。

Ｂ　生得的な反射を基礎にする刺激と反応の新たな連合の習得である。

Ｃ　ある行動を引き起こし、その行動を持続させ、一定の方向に導くプロセスである。

Ｄ　課題をスモール・ステップに分割し、学習者が自分のペースで自発的に学習する方法である。

【Ⅱ群】

ア　古典的条件づけ

イ　動機づけ

ウ　プログラム学習

エ　道具的条件づけ

オ　強化

カ　発見学習

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
1	ア	エ	イ	ウ
2	ア	エ	ウ	カ
3	オ	ア	イ	ウ
4	オ	ア	イ	カ
5	オ	ア	ウ	カ

問８　次のＡ～Ｄの学習に関する記述について、関連する用語の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　他者の行動とその結果を観察するだけで学習は成立する。

Ｂ　問題を取り巻く状況全体を把握して構造を理解し、見通しをもつことにより問題を解決する。

Ｃ　ある学習をしたことがその後の別の学習に影響する。

Ｄ　大人の子どもに対する期待が子どもの学習に影響を与える。

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
1	モデリング	試行錯誤	学習曲線	ハロー効果
2	モニタリング	試行錯誤	学習曲線	ハロー効果
3	モニタリング	洞察	学習曲線	ピグマリオン効果
4	モデリング	洞察	学習の転移	ハロー効果
5	モデリング	洞察	学習の転移	ピグマリオン効果

問９　次の文は、幼児期から学童期に関する記述である。（　A　）～（　D　）にあてはまる用語を【語群】から選択した場合の最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

子どもたちが最初に出会う移行は、家庭生活から幼児期の集団参加が始まる時期である。子どもが経験する２つ目の移行は、幼児期から学童期への移行であり、日本では小学校の入学が大きな節目となる。認知発達において、６～７歳前後にピアジェ（Piaget, J.）のいう（　A　）から次の発達段階に移行する。この時期には、自己中心性をぬけだし（　B　）が可能となり、子どもは具体物の助けを借りながら論理的に一貫性を持った思考ができるようになり、（　C　）が成立する。

言語でも語彙や発音、文法の基本的言語システムを獲得し、話し言葉は一通りの完成をみる。小学校の入学頃までに、長音や拗音などの特殊音節の（　D　）が可能となり、書き言葉の基盤ができあがる。この時期には、仲間関係にも発展がみられ、大人が介在しないで、子ども同士で遊んだり活動したりできるようになる。

【語群】

ア　具体的操作期	イ　前操作期	ウ　帰納的推理	エ　保存の概念
オ　構音や調音	カ　音韻の分解や抽出	キ　脱中心化	ク　互恵的視点

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	ア	キ	ウ	オ
2	ア	ク	エ	オ
3	イ	キ	ウ	カ
4	イ	キ	エ	カ
5	イ	ク	ウ	オ

問 10　次のうち、学童期以降における学校の適応に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　いじめは、学年が上がるにしたがって、相手を無視する、相手を孤立させるよう周囲に働きかけるなど、直接相手に身体的危害を加えるわけではない関係性攻撃がみられるようになる。

B　いじめを関係性の病理と位置づけると、いじめは、被害者と加害者という単純な構図ではなく、いじめをはやしたてる観衆、いじめの状況を知っていても黙って何も行動を起こさない傍観者を加えて、四層構造のダイナミクスとみなされる。

C　文部科学省は、不登校を「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、登校しない、あるいはしたくともできない状況にあたるために年間 90 日以上欠席した者のうち、病気や経済的な理由による者を除いたもの」と定義している。

D　不登校の背景には、学校での対人関係、家庭での虐待、貧困の問題、発達障害傾向などが根底にある可能性も指摘されている。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	○	×
3	○	○	×	○
4	×	○	○	×
5	×	×	○	○

問 11　次の文は、高齢期に関する記述である。(　A　)～(　D　)にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

高齢になると生理的予備能力が低下し、ストレスに対する脆弱性が亢進して(　A　)を引き起こしやすくなり、この状態をフレイルという。フレイルは病気を意味するのではなく、老化の過程で生じる「(　B　)や健康を失いやすい状態」で、①体重減少、②筋力低下、③疲労感、④歩行速度の低下、⑤身体活動の低下のうち、３つ以上が該当する場合をいう。その予防が(　C　)の延伸にかかわるという。健康、生存、生活満足感の３つが結合した状態を(　D　)という。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	欲求不満	社会機能	健康寿命	アイデンティティ・ステイタス
2	欲求不満	自立機能	平均寿命	サクセスフル・エイジング
3	欲求不満	社会機能	健康寿命	サクセスフル・エイジング
4	不健康	社会機能	平均寿命	アイデンティティ・ステイタス
5	不健康	自立機能	健康寿命	サクセスフル・エイジング

問 12　次のうち、「令和３年版男女共同参画白書」（内閣府）における男性の育児に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　６歳未満の子どもを持つ夫の家事・育児関連時間は、「共働き世帯の夫」、「夫有業・妻無業世帯の夫」のいずれも、2006（平成 18）年以降は増加傾向にある。

B　６歳未満の子どもを持つ夫の家事・育児関連時間は、2016（平成 28）年には「共働き世帯の夫」、「夫有業・妻無業世帯の夫」のいずれも過去最高となり、妻と同水準となっている。

C　「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである」という考え方（性別役割分担意識）は、2019（令和元）年の調査では、男女ともに反対する者の割合が賛成する者の割合を下回っている。

D　2019（令和元）年における男性の育児休業取得率は、民間企業、国家公務員、地方公務員で、近年上昇しているものの、依然として低水準にある。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	○
5	×	○	×	○

問13　次のうち、ひとり親世帯に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。ただし、ここでいう「子ども」とは、20歳未満で未婚の者とする。

A 「結婚と家族をめぐる基礎データ」（令和４年３月　内閣府男女共同参画局）によると、「子どものいる離婚件数」は、「子どものいない離婚件数」よりも少ない。

B 「ひとり親家庭の現状と支援施策について」（令和２年11月　厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課）によると、近年ひとり親世帯は増加傾向にあり、ひとり親世帯になった理由は、母子世帯、父子世帯ともに「離婚」が最も多い。

C 「平成28年度全国ひとり親世帯等調査結果報告」（厚生労働省）によると、父子世帯は、母子世帯に比べると、年収が高いものの、子どものいる全世帯の年間収入よりは低い。

D 「平成28年度全国ひとり親世帯等調査結果報告」（厚生労働省）によると、ひとり親世帯の子どもについての悩みは、母子世帯、父子世帯ともに、「しつけ」が最も多く、次いで「教育・進学」となっている。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	×
3	×	○	○	○
4	×	○	○	×
5	×	×	×	○

問 14　次のうち、育児不安を感じる保護者に対する理解と支援に関する記述として、適切なものの組み合わせを一つ選びなさい。

A　マタニティ・ブルーズの時期を過ぎても、不安、自信の低下、いらだちを訴える母親は少なくないが、産後の生理的現象が長引いているだけで、母親を取り巻く周囲の環境との関係は考慮しなくてもよい。

B　育児不安の内容にかかわらず、保育所の機能や専門性を生かし、保育所の保護者支援はその保育所のみで対応する。

C　育児不安を持つことが不適切な子育てというわけではなく、抱える育児不安の深刻度や緊急度、あるいはどのような経過や背景があるかに焦点をあてて考えるようにする。

D　保護者の育児態度が子どもへ影響するだけではなく、子どもの気質によって保護者も影響を受けるという相互作用で親子関係は成り立っていく。

(組み合わせ)

1　A　B

2　A　C

3　B　C

4　B　D

5　C　D

問 15　次のうち、保育所における、外国籍家庭や外国にルーツをもつ家庭の状況への理解と支援に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　外国人の親は、言語が異なることでコミュニケーションが上手く取れない場合、孤立し、孤独感をもつことがあるため、送迎時などに丁寧に関わり、問題を把握する必要がある。

B　外国人であることや外見の違いから子どもがいじめられるのではないか、複数の文化的背景を持つ中で子どもはどのような性格になっていくか、子どもの文化的アイデンティティはどうなるか不安を抱く親もいる。

C　日本の文化や習慣に子どもや保護者が早く慣れるよう、特別な個別の支援を行う必要はない。

D　必要に応じて、園だよりや連絡帳の文章の漢字に読み仮名をつけたり、日常でも平易な単語や短い文章で表現するように工夫を行う。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	×	○

問 16　次のうち、日本の家族・家庭に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 「2019 年　国民生活基礎調査」（厚生労働省）によると、1 世帯あたりの平均構成人数は減少傾向にあり、三世代世帯は減少し、単独世帯は増加している。

B 「2019 年　国民生活基礎調査」（厚生労働省）によると、近年は核家族世帯のうち、「夫婦と未婚の子のみの世帯」は減少している。

C　家族の定義は、情緒面での満足といった安らぎや癒しを求めるものから、血縁や婚姻などによるつながりを重視するものへと変化してきた。

D　日本の高齢者の社会的ネットワークの特徴は、家族、親族、子どもが中心的な位置を占めているが、今後は家族・親族関係だけに頼らない、関係性を相対化できる社会的な広がりを持つことが必要である。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	○	×	○	○
3	○	×	×	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問 17　次のうち、児童虐待に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　発達障害は、虐待を受ける危険因子の一つである。

B　被虐待体験は、社会・情緒的問題を生むが、脳に器質的・機能的な影響を与えない。

C　被虐待体験は、心的外傷とはなり得ない。

D　児童虐待の通告義務は、守秘義務より優先される。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	×	×	○
3	×	○	○	×
4	×	×	○	○
5	×	×	×	×

問 18　次のうち、災害後における子どもの反応に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　子どもの心の問題は、災害直後よりも、ある程度時間が経過し、日常生活が軌道にのり始めた頃に顕在化し始めることが多い。

B　幼児期・学童期の子どもでは、退行、分離不安、不安定な感情表出、身体症状など様々な形で表現される。例えば「災害ごっこ」を繰り返すなど、遊びで被災体験を表出することがある。

C　学童期以降の子どもでは、基本的な信頼感の喪失や周囲からの疎外感、日常生活の変化などが要因となって孤立を深めたり、逆に安心感を過度に求めて特定の友人関係に固執したりすることがある。

D　思春期の子どもでは、抽象的概念の理解が進み、生き残った罪悪感や、何もできなかった無力感、後悔など複雑な感情を抱くことがある。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	×
3	○	×	×	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	○

問19　次の文は、保育の中でみられる子どもの姿についての記述である。A～Dを説明する用語を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　まだ文字を読めない子どもが、お気に入りの絵本を見ながらまるで文字が読めるかのようにふるまう。

B　子どもに「お散歩に行こう」と声をかけると、帽子を取りに行き、靴を履こうとする。

C　自分が遊んでいる遊具に他児が近づいてくると、「今、私が遊んでいるからだめ」と言う。

D　３歳児が砂を入れた容器を差し出して「アイスクリーム食べて」と言った時に、保育士が「冷凍庫に入れてあとで食べるよ」と応じると、急に真顔になり、「本当は食べちゃダメなんだよ」とわざわざ言う。

【語群】

ア　ナラティブ	イ　いやいや期	ウ　プレリテラシー	エ　メタコミュニケーション
オ　自己主張	カ　リテラシー	キ　二次的ことば	ク　スクリプト

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	ウ	ア	イ	キ
2	ウ	ク	オ	エ
3	ウ	ク	オ	キ
4	カ	ア	イ	エ
5	カ	ク	オ	キ

問 20　次のうち、アタッチメント（愛着）についての記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　ボウルビィ（Bowlby, J.）によれば、アタッチメント（愛着）の発達には４つの段階があり、分離不安や人見知りがみられるのは最終段階である。

B　子どもが周囲のものや人に自ら関わろうとして上手くいかない時、愛着関係のある保育士の存在は、子どもにとっての安全基地となる。

C　エインズワース（Ainsworth, M.D.S.）はアタッチメント（愛着）の個人差を調べるために、ストレンジ・シチュエーション法を考案した。

D　表象能力の発達によって、愛着対象に物理的に近接しなくても、そのイメージを心の拠り所として利用できるようになり、安心感を得られるようになる。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	○
3	○	×	×	○
4	×	○	○	○
5	×	×	○	×

保育の心理学

問１　正解　　３

Ａ　○　適切です。

Ｂ　×　不適切です。ワトソンはアメリカの心理学者です。人の発達において、遺伝的な要素よりも、後天的な環境や学習、経験のほうが大きく影響するという環境説(学習優位説)を唱えました。

Ｃ　×　不適切です。「レジリエンス」ではなく「レディネス」です。ゲゼルは、学習する為の準備が整っている状態を「レディネス（Are You Ready？のレディ)」と呼び、レディネスに合った学習を与えることが重要と考えました。レジリエンスは復元力、回復力、弾力という意味で、困難な状況であってもたくましく生きていくための力をいいます。

Ｄ　×　不適切です。「量的」ではなく「質的」です。

問２　正解　５

Ａ　×　不適切です。シュテルンは「遺伝と環境は相互に依存するのではなく、両者は独立して、加算的にはたらく」という考えに基づいて輻輳説を提唱しました。設問はヴィゴツキーの理論です。

Ｂ　×　不適切です。「エクソシステム」ではなく「メゾシステム」です。

Ｃ　○　適切です。ジェンセンは、遺伝と環境は相互に関係しあい、環境要因がある水準（閾値）を超えると、遺伝要因が発揮されるという環境閾値説を唱えました。

Ｄ　○　適切です。設問はアフォーダンス理論についての記述です。

問３　正解　１

Ａ－調節：新しい情報が今持っている枠組みで処理できない場合に、自分の知的構造（シェマ）を変えること

※ピアジェは子どもの発達段階を４つ(感覚運動期、前操作期、具体的操作期、形式的操作期)に分け、この発達段階を経て育つことを提唱しました。それぞれの段階で「シェマ（認知の枠組み)」を獲得していくことなどを詳しく考察しました。

Ｂ－協同遊び：仲間の中で役割分担しながら同じ遊びをする

※パーテンはアメリカの心理学者です。子どもの遊びを「一人遊び」「傍観的行動」「平行遊び」「連合遊び」「協同遊び」の５つに分類しました。

Ｃ－応答の指差し：生後１歳半ころから「〇〇どれ？」という質問に指さしで答えることができるようになります。これを「応答の指差し」といいます。

問４　正解　４

Ａ　×　不適切です。エリクソンは人間の一生を「ライフサイクル」と捉え、精神発達の過程を８つの段階に分けるとともに、各段階にある課題を克服することで漸成的に精神的発達を遂げるとして理論化しました。

Ｂ　○　適切です。

Ｃ　×　不適切です。エリクソンはフロイトの発達論から、独自の精神分析的な発達論を展開しました。身体的な側面ではありません。

Ｄ　×　不適切です。乳児期の心理社会的危機は「基本的信頼 対 不信」です。母親との一体感や安心感、信頼感を経験します。他人との情緒的で深い人間関係を築いていくための基礎になります。この時期に基本的信頼感が十分にはぐくまれないと、他人に対する不信感が募っていきます。

問５　正解　１

Ａ・Ｂ　○　適切です。

Ｃ　×　不適切です。

Ｄ　×　不適切です。「第二質問期」は３～６歳くらいのいわゆる「なぜなぜ期」です。この時期は「なぜ？」や「どうして？」などといった、物事に対する意味、原因、結果などについて質問をしてきます。１歳半～２歳くらいの、身近にあるものに対して「これは？」や「あれは？」と名称を聞いてくる時期は「第一質問期（命名期)」です。

問６　正解　２
Ａ～Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。心の理論とは、他者の心を推測し、理解することができる能力のことです。

問７　正解　３
Ａ－オ　　Ｂ－ア　　Ｃ－イ　　Ｄ－ウ

エの道具的条件づけはオペラント条件付けともいわれます。アメリカの学習心理学者であるスキナーは、行為者の自発的な反応に基づいて条件付けが行われることをオペラント条件付けとして提唱しました。
カの発見学習はアメリカの心理学者であるブルーナーにより提唱されました。生徒自身が発見や気付きにより、知識や考える力を学ぶ指導方法です。

問８　正解　５
Ａ－モデリング　　Ｂ－洞察　　Ｃ－学習の転移　　Ｄ－ピグマリオン効果

問９　正解　４
子どもたちが最初に出会う移行は、家庭生活から幼児期の集団参加が始まる時期である。子どもが経験する２つ目の移行は、幼児期から学童期への移行であり、日本では小学校の入学が大きな節目となる。認知発達において、６～７歳前後にピアジェ（Piaget, J.）のいう（　Ａ：イ　前操作期　）から次の発達段階に移行する。この時期には、自己中心性をぬけだし（　Ｂ：キ　脱中心化　）が可能となり、子どもは具体物の助けを借りながら論理的に一貫性を持った思考ができるようになり、（　Ｃ：エ　保存の概念　）が成立する。
言語でも語彙や発音、文法の基本的言語システムを獲得し、話し言葉は一通りの完成をみる。小学の入学頃までに、長音や拗音などの特殊音節の（　Ｄ：カ　音韻の分解や抽出　）が可能となり、書き言葉の基盤ができあがる。この時期には、仲間関係にも発展がみられ、大人が介在しないで、子ども同士で遊んだり活動したりできるようになる。

問 10　正解　３
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。「90 日」ではなく「30 日」です。
Ｄ　○　適切です。

問 11　正解　５
高齢になると生理的予備能力が低下し、ストレスに対する脆弱性が亢進して（　Ａ　不健康　）を引き起こしやすくなり、この状態をフレイルという。フレイルは病気を意味するのではなく、老化の過程で生じる「（　Ｂ　自立機能　）や健康を失いやすい状態」で、①体重減少、②筋力低下、③疲労感、④歩行速度の低下、⑤身体活動の低下のうち、３つ以上が該当する場合をいう。その予防が（　Ｃ　健康寿命　）の延伸にかかわるという。健康、生存、生活満足感の３つが結合した状態を（　Ｄ　サクセスフル・エイジング　）という。

問 12　正解　３
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。夫の家事・育児関連時間は増加傾向にあるが，妻と比較すると低水準です。
Ｃ　×　不適切です。反対する者の割合は女性が 63.4%、男性が 55.7%
Ｄ　○　適切です。男性の育児休業取得率は「12.65%」です。

問 13　正解　４
Ａ　×　不適切です。「子どものいる離婚件数」の方が多いです。
Ｂ・Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。「教育・進学」が最も多いです。

問 14　正解　５
Ａ　×　不適切です。夫や親からの協力不足、経済的困難、行政の産後ケア事業が整備されていないといった、家族の支援や社会環境は母親の心身の変化に影響を与えるとされています。
Ｂ　×　不適切です。保育所の保護者支援はその保育所のみではなく、関係機関との地域連携が大切です。
Ｃ・Ｄ　○　適切です。

問 15　正解　２
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。外国籍家庭に対しては、状況に応じて個別の支援を行うよう努めることが、保育所保育指針に明記されています。文化や生活習慣は、母国との違いが大きく慣れるまでに時間がかかることもあるため、日本のやり方を強制せず、保護者とも相談しながら接することが重要です。
Ｄ　○　適切です。

問 16　正解　１
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。家族の境界に関しては絶対の回答はなく、歴史的に変化してきています。従来、家族というのは、血縁関係や婚姻関係を意味していました。現在の家族は多様性によって情緒的なつながりが最重要視されています。
Ｄ　○　適切です。

問 17　正解　２
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。被虐待体験は、怪我や栄養状態だけでなく、感情や行動面、対人関係面においても大きな変化を認め、高頻度に精神疾患の発症を招き、脳の器質的・機能的な変化を引き起こします。
Ｃ　×　不適切です。被虐待体験をした子どもは心的外傷となりやすいです。
※PTSD(心的外傷後ストレス障害)：強いショックや精神的なストレスが、心の傷となってしまい、そのことが何度も思い出されるトラウマ状態が長く続いて、心身に不調が現れてしまう病気です。災害や事故、事件や犯罪被害、虐待などが原因になると言われています。
Ｄ　○　適切です。

問 18　正解　１
Ａ～Ｄのすべて適切です。

問 19　正解　２
Ａ－ウ　　Ｂ－ク　　Ｃ－オ　　Ｄ－エ

アのナラティブは「物語」という意味です。
イのいやいや期は第一次反抗期のことで、２～４歳くらいにみられる自己主張の時期です。
カのリテラシーは「読み書きの能力」です。一般的には、社会生活の中で必要な文章を読んで理解したり、適切に表現する能力（言語力）を意味しており、保幼小連携のもと、小学校教育ではリテラシーを身につけることが期待されています。
キの二次的ことばは「話しことば＋書きことば」のことで、不特定の人に向けて一方向的に自分で話を組み立てていかなければならないようなことばのことをいいます。書き言葉に限らず、人前でのスピーチや意見発表といった話し言葉も「二次的ことば」にあたります。

問 20　正解　４
Ａ　×　不適切です。「最終段階」ではなく「第３段階」です。
Ｂ～Ｄ　○　適切です。

令和５年保育士試験（前期）問題

保　育　原　理

（選択式20問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ （濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次の文は、「保育所保育指針」第１章「総則」の一部である。（　A　）～（　D　）にあてはまる語句を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所は、入所する子どもを（　A　）するとともに、家庭や地域の様々な（　B　）との連携を図りながら、入所する子どもの保護者に対する（　C　）及び地域の（　D　）に対する（　C　）等を行う役割を担うものである。

【語群】

ア　教育	イ　保育	ウ　社会資源	エ　ステークホルダー	オ　指導
カ　支援	キ　関係機関等	ク　子育て家庭		

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	ア	ウ	オ	キ
2	ア	キ	カ	ク
3	イ	ウ	カ	ク
4	イ	エ	カ	キ
5	イ	キ	オ	エ

問２　次のうち、「保育所保育指針」第１章「総則」（４）「保育の環境」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　保育の環境には、保育士等や子どもなどの人的環境、施設や遊具などの物的環境、更には自然や社会の事象などがある。

B　保育室は、温かな親しみとくつろぎの場となるとともに、生き生きと活動できる場となるように配慮すること。

C　子どもの活動が豊かに展開されるよう、保育所の設備や環境を整え、保育所の保健的環境や安全の確保などに努めること。

D　保育士自らが積極的に環境に関わり、子どもに遊びを提供するよう配慮すること。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○

問３　次の文は、「保育所保育指針」第１章「総則」（１）「養護の理念」の一部である。（　A　）～（　D　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育における養護とは、子どもの（　A　）の保持及び（　B　）の安定を図るために保育士等が行う援助や関わりであり、保育所における保育は、養護及び（　C　）を一体的に行うことをその特性とするものである。保育所における保育全体を通じて、養護に関する（　D　）を踏まえた保育が展開されなければならない。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	生命	情緒	教育	ねらい及び内容
2	安全	精神	学習	計画及び評価
3	生命	精神	教育	ねらい及び内容
4	安全	情緒	学習	ねらい及び内容
5	生命	情緒	教育	計画及び評価

問４　次のうち、１歳以上３歳未満児の保育に関する記述として、「保育所保育指針」に照らし、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　保育のねらい及び内容について、「健康」、「人間関係」、「環境」、「言葉」、「表現」としてまとめ、示している。

B　指導計画は一人一人の子どもの生育歴、心身の発達、活動の実態等に即して作成し、個別的な計画は必要に応じて作成する。

C　自分でできることが増えてくる時期であることから、保育士等は、子どもの生活の安定を図りながら、自分でしようとする気持ちを尊重し、温かく見守るとともに、愛情豊かに応答的に関わる。

D　基本的な生活習慣の形成にあたっては、家庭での生活経験に配慮し、家庭からの要望を第一に優先して進めるようにする。

E　保育士等が仲立ちとなって、自分の気持ちを相手に伝えることや相手の気持ちに気付くことの大切さなど、友達の気持ちや友達との関わり方を丁寧に伝えていく。

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	○	×	○	×	○
3	○	×	×	○	×
4	×	○	○	×	○
5	×	×	×	○	×

問５　次の文は、「保育所保育指針」第１章「総則」（１）「全体的な計画の作成」の一部である。（　A　）～（　D　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

保育所は、(中略)、各保育所の保育の方針や（　A　）に基づき、子どもの（　B　）を踏まえて、保育の内容が（　C　）的・計画的に構成され、保育所の生活の全体を通して、総合的に（　D　）されるよう、全体的な計画を作成しなければならない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	目標	発達過程	組織	展開
2	理念	家庭状況	組織	展開
3	理念	家庭状況	個別	達成
4	目標	発達過程	組織	達成
5	理念	発達過程	個別	達成

問６　次のうち、乳児保育における保育の実施に関わる配慮事項に関する記述として、「保育所保育指針」第２章「保育の内容」１「乳児保育に関わるねらい及び内容」に照らして、適切なものの組み合わせを一つ選びなさい。

A　保護者との信頼関係を築きながら保育を進めるとともに、保護者からの相談に応じ、保護者への支援に努めていくこと。

B　自我が形成され、子どもが自分の感情や気持ちに気付くようになる重要な時期であることに鑑み、情緒の安定を図りながら、子どもの自発的な活動を尊重するとともに促していくこと。

C　子どもの発達や成長の援助をねらいとした活動の時間については、意識的に保育の計画等において位置付けて、実施することが重要であること。

D　一人一人の子どもの生育歴の違いに留意しつつ、欲求を適切に満たし、特定の保育士が応答的に関わるように努めること。

(組み合わせ)

1　A　B

2　A　C

3　A　D

4　B　C

5　B　D

問７　次の表は、「保育所保育指針」第２章「保育の内容」３「３歳以上児の保育に関するねらい及び内容」の一部である。表中の（　Ａ　）～（　Ｃ　）にあてはまる記述をア～カから選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

表

領域	ねらい
健康	・明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。 ・自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。 ・（　Ａ　）
人間関係	・保育所の生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう。 ・身近な人と親しみ、関わりを深め、工夫したり、協力したりして一緒に活動する楽しさを味わい、愛情や信頼感をもつ。 ・（　Ｂ　）
環境	・（　Ｃ　） ・身近な環境に自分から関わり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。 ・身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。

ア　健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しをもって行動する。
イ　自分の体を十分に動かし、様々な動きをしようとする。
ウ　身近な環境に親しみ、触れ合う中で、様々なものに興味や関心をもつ。
エ　身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心をもつ。
オ　保育所の生活の仕方に慣れ、きまりの大切さに気付く。
カ　社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ
1	ア	オ	エ
2	ア	カ	ウ
3	ア	カ	エ
4	イ	オ	ウ
5	イ	カ	ウ

問８　次のうち、保育所における保育士の子どもへの対応として、「保育所保育指針」第１章「総則」、第２章「保育の内容」に照らして、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　朝の登園時、父親に抱かれてなかなか離れられない２歳児に、「赤ちゃんみたいに抱っこしてもらっているなんて恥ずかしいよ」と言葉をかける。

B　自分から意思表示してトイレに行くことができる２歳児が「おしっこ出ない」と言っているが、「今はトイレの時間でしょ」と言葉をかけて、トイレに連れていく。

C　３歳児の食事の際、こぼす等の理由で、テーブルに給食のメニューをすべて配膳せず、一品食べ終えたら次のおかずを出す。

D　食事の時間にむけて片付けを促す言葉がけをした際、遊び続ける４歳児に「片付けをしないならご飯食べられないからね」と言葉をかける。

E　午睡の時間、他の子どもが横になっている中、「ねむれない」と言って起き上がった５歳児に対して、窓際の明るい場所で静かに遊ぶよう言葉をかける。

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	○	×	○	×	×
3	×	○	×	×	○
4	×	×	○	○	×
5	×	×	×	×	○

問９　次のうち、「保育所保育指針」第３章「健康及び安全」４「災害への備え」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　災害の発生時に、保護者等への連絡及び子どもの引渡しを円滑に行うため、日頃から保護者との密接な連携に努め、連絡体制や引渡し方法等について確認をしておくこと。
B　防火設備、避難経路等の安全性が確保されるよう、定期的にこれらの安全点検を行うこと。
C　市町村の支援の下に、地域の関係機関との日常的な連携を図り、必要な協力が得られるよう努めること。
D　避難訓練は、少なくとも半年に１回定期的に実施するなど、必要な対応を図ること。
E　避難訓練については、地域の関係機関や保護者との連携の下に行うなど工夫すること。

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	×
2	○	○	○	×	○
3	○	×	×	×	○
4	×	○	×	○	×
5	×	×	×	×	○

問 10　次のうち、「保育所保育指針」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　保育所の運営に関する事項は「保育所保育指針」に基づき、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」（昭和 23 年厚生省令第 63 号）で定めている。
B 「保育所保育指針」はいまだ告示化されておらず、保育所は必ずしもこれに沿って保育を行う義務はない。
C 「保育所保育指針」には、保育所は入所する子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進することに最もふさわしい生活の場でなければならないことが明記されている。
D　小規模保育や家庭的保育等の地域型保育事業においても、「保育所保育指針」の内容に準じて保育を行うこととされている。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	○	×
3	×	○	×	○
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○

問11　次の【Ⅰ群】と【Ⅱ群】は、「保育所保育指針」第１章「総則」４「幼児教育を行う施設として共有すべき事項」（１）「育みたい資質・能力」に関する記述である。【Ⅰ群】と【Ⅱ群】の記述を結びつけた場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

【Ⅰ群】

A　知識及び技能の基礎

B　思考力、判断力、表現力等の基礎

C　学びに向かう力、人間性等

【Ⅱ群】

ア　してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、よりよい生活を営もうとする。

イ　気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする。

ウ　豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようになったりする。

エ　心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	ア	イ	ウ
2	ア	ウ	エ
3	イ	ア	ウ
4	ウ	イ	エ
5	ウ	エ	イ

問 12　次の保育所での【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

１歳児クラスでは運動会で、保護者も一緒に参加する内容を行うこととした。保護者にはクラス便りで次の２点を伝えた。一つ目は、特別に何かを発表するために練習するのではなく、普段の遊びの姿を見せていくこと、二つ目は、当日は保護者がゴール地点に立ち、子どもが保護者のもとに走っていくのを抱き止めてもらい、その後に親子でダンスをしてほしいことである。ダンスはこれまでクラスで子どもと親しんだものを選び、運動会までの間は保護者のお迎えの時間にも音楽をかけて、保護者も一緒にダンスを楽しめる機会を持つよう配慮した。運動会の当日は、いつもとは違う雰囲気の中で泣き出してしまう子どももいたが、ほとんどの子どもは普段通りの姿を見せることができた。

【設問】

次のうち、担当保育士の振り返りの記述として、「保育所保育指針」第１章「総則」、第２章「保育の内容」、第４章「子育て支援」に照らし、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　せっかく保護者が見に来ているので、子どもが一人ずつセリフを言う機会を設けるなど、より保護者が楽しめる内容を考える必要があった。

B　何か特別なことをするのではなく、普段の遊びの姿を見せる内容にすることで、子どもに負担をかけずに当日を迎えることができた。

C　普段の遊びの姿を見せるという保育方針を保護者とも共有した上で、運動会を迎えることができて良かった。

D　泣き出してしまった子どもの保護者には、保護者の思いを受けとめ、この時期の子どもの発達の姿を共有していこう。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	×	○
4	×	○	○	○
5	×	×	×	○

問13　次のうち、障害のある子どもの保育に関する記述として、「保育所保育指針」第１章「総則」（２）「指導計画の作成」に照らし、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　障害や発達上の課題のある子どもの理解と援助は、子どもの保護者や家庭との連携が大切であり、連携を通して保護者が保育所を信頼し、子どもについての共通理解の下に協力し合う関係を形成する。
B　障害や発達上の課題のある子どもとその保護者に関するプライバシーの保護が何よりも大切であるため、他の子どもの保護者に対しては、障害等についての個人情報を一切提供してはいけない。
C　障害のある子どもの保育にあたっては、専門的な知識や経験を有する地域の関係機関と連携し、互いの専門性を生かしながら、子どもの発達に資するよう取り組んでいくことが必要である。
D　障害のある子どもの就学にあたっては、就学に向けた支援の資料を作成するなど、保育所や児童発達支援センター等の関係機関で行われてきた支援が就学以降も継続していくよう留意する。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○

問14　次のうち、「保育所保育指針」第４章「子育て支援」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　地域の関係機関等をよく理解して連携及び協働を図り、保育所全体で子育て支援に努めることが求められる。
B　外国籍家庭など、特別な配慮を必要とする家庭の場合には、状況等に応じて個別の支援を行うことが求められる。
C　子どもが虐待を受けている場合などにおいても、保護者や子どものプライバシー保護のため、他の機関に通告しないことが求められる。
D　子どもが自立するためには、保育の活動に対して保護者はなるべく参加しないことが求められる。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	○	×	×	×
3	×	○	○	×
4	×	×	○	○
5	×	×	×	○

問 15　次のうち、保育所などでの保育を希望する場合の保育認定にあたって考慮される「保育を必要とする事由」として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　災害復旧
B　就学
C　同居している親族の介護
D　起業準備
E　妊娠

（組み合わせ）

	A	B	C	D	E
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	×
3	○	○	○	×	○
4	○	×	×	○	○
5	×	×	○	○	○

問 16　次のうち、2019（令和元）年 10 月 1 日から日本において実施された「幼児教育・保育の無償化」に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A 「幼児教育・保育の無償化」の対象となる施設は、幼稚園、保育所、認定こども園のみである。
B 「幼児教育・保育の無償化」の対象となる子どもは、３歳から５歳児クラスの子どもであり、原則、満３歳になった後の４月１日から小学校入学前までの３年間である。
C　無償になるのは、保育所等の利用料であり、通園送迎費、食材料費、行事費等は保護者負担になる。ただし、食材料費については、保護者の年収等によって副食（おかず・おやつ等）の費用が免除される。
D　就学前の障害児の発達支援を利用する３歳から５歳までの子ども（満３歳になった後の４月１日から小学校入学前までの３年間）の利用料が無料となる。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	○
4	×	○	○	○
5	×	×	×	○

問17　次の保育所での【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

実習生のMさんは、初めて２歳児クラスで絵本の読み聞かせに取り組んだ。集中して絵本を見る子どももいるが、声を出したり、立ち上がったり、歩き回ったりする子どももいて、Mさんは対応に困りながらも何とか絵本を読み終えた。

【設問】

次のうち、実習生Mさんの振り返りの記述として、「保育所保育指針」第１章「総則」、第２章「保育の内容」に照らし、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　集中して絵本を見ている子どものじゃまをしてしまうので、声を出したり、立ち上がったり、歩き回ったりする子どもをしっかり注意するべきだった。

B　絵本に自然に子どもの関心が向くように、自分の読む位置に配慮したり、ござやマットを用意するなど、環境面で工夫ができないかを考えてみよう。

C　読み聞かせのときに声を出したり、立ち上がるのは、絵本に興味を持っていることの表れかもしれない。子どもなりの反応を肯定的に捉えてみよう。

D　子どもに何も声をかけられなかったが、２歳児クラスの子どもにはまだ何を言っても伝わらないから問題はないだろう。

E　選んだ絵本が、子どもの興味や関心に添うものだったかを検討してみよう。

(組み合わせ)

	A	B	C	D	E
1	○	○	×	○	×
2	○	×	×	○	×
3	×	○	○	×	○
4	×	×	○	○	○
5	×	×	×	×	○

問 18　次のうち、保育の発展に寄与した人物とその主な功績についての記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　コダーイ（Kodály, Z.）は、ハンガリーの作曲家である。民俗音楽による音楽教育法はのちに「コダーイ・システム」などにまとめられ、幼児教育にも活用された。

B　エレン・ケイ（Key, E.）は、フランスにおいて、放任されていた子どもたちのための教育を始めた。このうちの幼児学校（幼児保護所）では、子どもの保護のみならず、楽しく遊ぶことや教育も実施された。

C　フレーベル（Fröbel, F.W.）は、ドイツの教育者で、世界で最初の幼稚園を創設した。彼の哲学的な人間教育に根ざした幼稚園教育は他の多くの国の幼児教育に大きな影響を与えた。

D　モンテッソーリ（Montessori, M.）は、スウェーデンの社会運動家であり教職に就く傍ら多くの著作を世に出した。代表作に『児童の世紀』がある。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

問 19　次のうち、日本における保育の歴史についての記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　貧しい家庭の子どもたちのための幼稚園が明治期につくられ始めた。その一つ、二葉幼稚園は赤沢鍾美が慈善により開設したものである。

B　日本において最も早く設立された公立の幼稚園は、東京女子師範学校附属幼稚園であった。そこでは設立当初から、子どもの自由で自主的な活動が保育の中心であった。

C　幼児教育への期待が高まり全国に幼稚園が普及し始めた 1926（大正 15）年、「幼稚園基本法」が制定された。これによって、幼稚園ははじめて制度的な地位を確立した。

D　1948（昭和 23）年に文部省から刊行された「保育要領」は、幼稚園のみならず保育所及び家庭における幼児期の教育や世話の仕方などを詳細に解説したものである。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	×	×	○
3	○	×	×	×
4	×	○	○	×
5	×	×	×	○

問20　次の表は、令和２年及び令和３年の保育所等数と利用児童数を示したものである。この表を説明した記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

表　保育所等数と利用児童数の状況

	保育所等数		利用児童数	
令和２年	保育所	23,759 か所	保育所	2,039,179 人
	幼保連携型認定こども園	5,702 か所	幼保連携型認定こども園	553,707 人
	幼稚園型認定こども園等	1,280 か所	幼稚園型認定こども園等	55,718 人
	特定地域型保育事業	6,911 か所	特定地域型保育事業	88,755 人
	保育所等数の合計	37,652 か所	利用児童数の合計	2,737,359 人
令和３年	保育所	23,896 か所	保育所	2,003,934 人
	幼保連携型認定こども園	6,089 か所	幼保連携型認定こども園	588,878 人
	幼稚園型認定こども園等	1,339 か所	幼稚園型認定こども園等	58,807 人
	特定地域型保育事業	7,342 か所	特定地域型保育事業	90,452 人
	保育所等数の合計	38,666 か所	利用児童数の合計	2,742,071 人

出典：厚生労働省「保育所等関連状況取りまとめ（令和３年４月１日）」（令和３年８月 27 日発表）

A　令和２年と比較して、令和３年の保育所の数及び保育所の利用児童数はともに減少している。

B　令和２年と比較して、令和３年の保育所の利用児童数は減少している一方で、幼保連携型認定こども園の利用児童数は増加している。

C　令和２年と比較して、令和３年の特定地域型保育事業の数は増加している一方で、特定地域型保育事業の利用児童数は減少している。

D　令和２年と比較して、令和３年の保育所等数の合計は 1,000 か所以上増えている。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	○

保育原理

問１　正解　３
　保育所は、入所する子どもを（　Ａ　イ　保育　）するとともに、家庭や地域の様々な（　Ｂ　ウ　社会資源　）との連携を図りながら、入所する子どもの保護者に対する（　Ｃ　カ　支援　）及び地域の（　Ｄ　ク　子育て家庭　）に対する（　Ｃ　カ　支援　）等を行う役割を担うものである。

問２　正解　１
Ａ～Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。正しくは「子ども自らが環境に関わり、自発的に活動し、様々な経験を積んでいくことができるよう配慮すること。」です。「保育所保育指針」第１章「総則」（４）「保育の環境」ア

問３　正解　１
　保育における養護とは、子どもの（　Ａ　生命　）の保持及び（　Ｂ　情緒　）の安定を図るために保育士等が行う援助や関わりであり、保育所における保育は、養護及び（　Ｃ　教育　）を一体的に行うことをその特性とするものである。保育所における保育全体を通じて、養護に関する（　Ｄ　ねらい及び内容　）を踏まえた保育が展開されなければならない。

問４　正解　２
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。「指導計画は、一人一人の子どもの生育歴、心身の発達、活動の実態等に即して、個別的な計画を作成すること。」と記載されています。
Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。「基本的な生活習慣の形成に当たっては、家庭での生活経験に配慮し、家庭との適切な連携の下で行うようにすること。」と記載されています。
Ｅ　○　適切です。

問５　正解　１
　保育所は、(中略)、各保育所の保育の方針や（　Ａ　目標　）に基づき、子どもの（　Ｂ　発達過程　）を踏まえて、保育の内容が（　Ｃ　組織　）的・計画的に構成され、保育所の生活の全体を通して、総合的に（　Ｄ　展開　）されるよう、全体的な計画を作成しなければならない。

問６　正解　３
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。「１歳以上３歳未満児の保育に関わるねらい及び内容」です。
Ｃ　×　不適切です。「３歳以上児の保育に関するねらい及び内容」です。
Ｄ　○　適切です。

問７　正解　３
Ａ－ア　　Ｂ－カ　　Ｃ－エ

問８　正解　５
Ａ　×　不適切です。子どもの気持ちの配慮した声掛けが大切です。
Ｂ　×　不適切です。排泄習慣をつけさせることは必要ですが、子どもが自分でしようとする気持ちを尊重することが大切です。
Ｃ　×　不適切です。片付け食いは日本の食事作法においてマナー違反です。
Ｄ　×　不適切です。子どもが見通しをもって行動しようとする気持ちが育つような声掛けが大切です。
Ｅ　○　適切です。

問９　正解　２
Ａ～Ｃ　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。「保育所保育指針解説」には、「保育所の避難訓練の実施については、消防法で義務付けられ、設備運営基準第６条第２項において、少なくとも月１回は行わなくてはならない」と記載されています。
Ｅ　○　適切です。

問 10　正解　４
Ａ　×　不適切です。「保育所保育指針」は、「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」第 35 条の規定に基づき、保育所における保育の内容に関する事項及びこれに関連する運営に関する事項を定めています。
Ｂ　×　不適切です。平成 20 年３月 28 日の改定により、これまでの局長通知から厚生労働大臣による告示となり、遵守すべき法令として示されました。
Ｃ・Ｄ　○　適切です。

問 11　正解　４
Ａ－ウ　　Ｂ－イ　　Ｃ－エ

問 12　正解　４
Ａ　×　不適切です。１歳以上３歳未満の時期は、少しずつ言葉が出始め、増えていく時期なので、一人ずつセリフを言う機会を設けるよりも、日常保育の延長線上にあるような内容が好ましいです。
Ｂ～Ｄ　○　適切です。

問 13　正解　３
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。プライバシーの保護は大切ですが、正しい知識や認識ができるように支援することも大切です。障害や発達上の課題のある子どもの保護者、クラスの子ども達やその保護者等の状況を考慮し、保護者がリスクのあることを十分理解し、それでも伝える決意があるのであれば、計画を進めてもよいでしょう。
Ｃ・Ｄ　○　適切です。

問 14　正解　１
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。虐待の通告義務が優先されます。
Ｄ　×　不適切です。「保育の活動に対する保護者の積極的な参加は、保護者の子育てを自ら実践する力の向上に寄与する」と記載されています。保護者の保育活動への理解も深まります。

問 15　正解　１
Ａ～Ｅのすべて適切です。

問 16　正解　４
Ａ　×　不適切です。対象となる施設は、幼稚園、認可保育所、認定こども園に加え、認可外保育施設（一般的な認可外保育施設、地方自治体独自の認証保育施設、ベビーシッター、認可外の事業所内保育）、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業、地域型保育（小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育）、企業主導型保育事業、障害児通園施設（児童発達支援、医療型児童発達支援、居宅訪問児童発達支援、保育所等訪問支援、福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設）です。
Ｂ～Ｄ　○　適切です。

問 17　正解　3

A　×　不適切です。この時期は自己と他者との違いの認識がまだ十分ではないため、子どもの自我の育ちを見守ることも大切です。

B　○　適切です。

C　○　適切です。

D　×　不適切です。言葉かけを通して言語の獲得を促すことも保育者の大切な役割です。

E　○　適切です。

問 18　正解　3

A　○　適切です。

B　×　不適切です。エレン・ケイはスウェーデンの女性解放家です。『児童の世紀』を著しました。日本の婦人解放運動に影響を与えた人物です。
※設問はオ―ベルランについての記述です。オ―ベルランはフランスの牧師です。編物学校を開設し、その中に幼児学校を開いて幼児教育を実践しました。世界最古の保育施設とされています。

C　○　適切です。

D　×　不適切です。1907 年にローマのスラム街に「子どもの家」を開設し、試行錯誤の結果「モンテッソーリ・メソッド」を生み出したのはイタリア初の女性医学博士であるモンテッソーリです。子どもの自発的な活動の援助の重要性を書いた『子どもの発見』、敏感期の教育の重要性を書いた『幼児の秘密』の著者です。
※設問はエレン・ケイについての記述です。

問 19　正解　5

A　×　不適切です。二葉幼稚園は、1900(明治 33)年に野口幽香と森島峰が開設しました。現在の保育園の原型と言われています。フレーベル教育を実施しました。

B　×　不適切です。日本初の公立の幼稚園は、東京女子師範学校付属幼稚園です。フレーベルの恩物を中心に１日４時間の保育を行いました。しかし、当時の日本ではフレーベル教育由来の「恩物」は、決められたルールの範囲でのみ利用されるもので子どもたちが自由に伸び伸びと楽しめるものではなく、フレーベルの目指した「遊びを通して子どもの想像力を伸ばす」こととはかけ離れていたのです。
≪参考≫ そのような当時の現状に対して、倉橋惣三は恩物の由来となったフレーベル教育の思想そのものを重視し、その後「誘導保育」と呼ばれる保育方針の普及に注力していきます。

C　×　不適切です。1926（大正 15）年に制定されたのは「幼稚園令」です。1947（昭和 22）年に学校教育法（教育基本法）の制定により、幼稚園令は廃止されました。

D　○　適切です。

問 20　正解　4

A　×　不適切です。保育所の数は増加しています。

B　○　適切です。

C　×　不適切です。特定地域型保育事業の利用児童数も増加しています。

D　○　適切です。

令和５年保育士試験（前期）問題

保育実習理論

（選択式20問）

指示があるまで開かないこと

解答用紙記入上の注意事項

1　解答用紙と受験票の受験番号が同じであるか、カナ氏名・科目名を確認し、誤りがある場合は手を挙げて監督員に申し出ること。

2　漢字氏名を必ず記入すること。

3　解答用紙は、折り曲げたりメモやチェック等の書き込みをしないこと。

4　鉛筆またはシャープペンシル（ＨＢ～Ｂ）で、濃くはっきりとマークすること。
正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。

（良い例）・・・ ●（濃くマークすること。はみだしは厳禁）

（悪い例）・・・

5　各問に対し、２つ以上マークした場合は不正解とする。

6　訂正する場合は、「消しゴム」であとが残らないように消すこと。

問１　次の曲の伴奏部分として、Ａ～Ｄにあてはまるものの正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	ア	ウ	イ	ア
2	イ	ア	ウ	エ
3	イ	ウ	エ	ウ
4	ウ	ア	イ	ウ
5	ウ	エ	ア	エ

問２　次のＡ～Ｄの音楽用語の意味を【語群】から選択した場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　adagio
Ｂ　ritardando
Ｃ　D.C.
Ｄ　molto

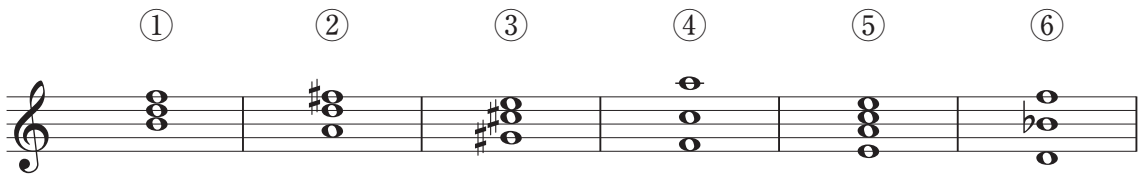
【語群】

ア　柔らかく	イ　ゆるやかに	ウ　悲しげに	エ　だんだんゆるやかに
オ　はじめに戻る	カ　非常に	キ　セーニョに戻る	ク　だんだん弱く
ケ　元気に速く	コ　だんだん遅く		

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ	Ｄ
1	ア	ウ	オ	ク
2	イ	エ	キ	カ
3	イ	コ	オ	カ
4	ケ	エ	キ	ア
5	ケ	コ	ク	ウ

問３　次の楽譜から長三和音（メジャーコード）を抽出した正しい組み合わせを一つ選びなさい。



（組み合わせ）

1　①　③　④
2　①　⑤　⑥
3　②　③　⑤
4　②　④　⑥
5　③　④　⑥

問４　次の曲を５歳児クラスで歌ってみたところ最高音が歌いにくそうであった。そこで短３度下げて歌うことにした。その場合、下記のコードはどのように変えたらよいか。正しい組み合わせを一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

（組み合わせ）

	F	B^{b}	C_{7}
1	C	E^{b}	G_{7}
2	C	F	G_{7}
3	D	G	A_{7}
4	D	F	A_{7}
5	A	D	E_{7}

問５　次のリズムは、ある曲の歌い始めの部分である。それは次のうちのどれか、一つ選びなさい。

著作権の関係により公表できません。

１　冬げしき（文部省唱歌）
２　うみ（文部省唱歌、作詞：林柳波　作曲：井上武士）
３　茶つみ（文部省唱歌）
４　とんび（作詞：葛原しげる　作曲：梁田 貞）
５　まきばの朝（文部省唱歌、作曲：船橋栄吉）

問６　次の文のうち、適切な記述を一つ選びなさい。

１「ソーラン節」は、千葉県発祥の民謡である。
２　ケーナは、南アジア発祥の民族楽器である。
３「夕やけ小やけ」の作詞者は、北原白秋である。
４「おつかいありさん」は、４分の２拍子である。
５　ピアノの楽譜で変ホ長調の調号は、フラットが二つである。

問７　次の文は、「保育所保育指針」第２章「保育の内容」２「１歳以上３歳未満児の保育に関わるねらい及び内容」（２）「ねらい及び内容」オ「表現」の一部である。（　Ａ　）～（　Ｃ　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

・　生活の中で様々な音、形、色、（　Ａ　）、動き、味、（　Ｂ　）などに気付いたり、感じたりして楽しむ。
・　保育士等からの話や、生活や遊びの中での（　Ｃ　）を通して、イメージを豊かにする。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	感触	温度	経験
2	感触	香り	経験
3	手触り	香り	出来事
4	感触	温度	出来事
5	手触り	温度	経験

問８　次のＡ～Ｄは、「積み木遊び」の発達に関わる特徴的な行動を示している。これらについて早く現れる順に並べた場合の最も適切な組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　一つの積み木を見立てて車として遊んだり、象徴的に意味付けしたりする。
Ｂ　積み木をもてあそんだり、積み木同士をぶつけたりして音などを楽しんでいる。
Ｃ　積み木を組み合わせて、家などを作るようになる。
Ｄ　見通しや構想を持って友達と協同しながら、町などを作るようになる。

（組み合わせ）
1　Ａ→Ｂ→Ｃ→Ｄ
2　Ｂ→Ａ→Ｃ→Ｄ
3　Ｃ→Ｂ→Ｄ→Ａ
4　Ｃ→Ｄ→Ａ→Ｂ
5　Ｄ→Ｃ→Ａ→Ｂ

問９　次の文のうち、保育で一般的に用いられる合成繊維製のテープ紐の性質や使用上の留意点に関する記述として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　水に溶けやすい性質である。

B　薄くて強度と幅の広さがあるため、新聞紙や雑誌等をくくる際に使うことができる。

C　ポリエチレン（PE）製のものは屋外で使用しても、すぐに土の中で分解されるので放置しておいてもよい。

D　長手方向に簡単に裂くことができ、踊りや応援などで用いる「ポンポン」をつくることができる。

（組み合わせ）

	A	B	C	D
1	○	○	×	×
2	×	○	○	×
3	×	○	×	○
4	×	×	○	×
5	×	×	×	○

問10　宮沢賢治著『銀河鉄道の夜』では、色の世界が豊かに表現されている。次の一節を読んで、【設問】に答えなさい。

著作権の関係により公表できません。

【設問】

次のうち、文中に出てくる色名や色にかかわる現象の説明として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　「紫」は、赤と青の混色でできる色である。
B　「虹」は、空気中にある無数の水滴によって太陽光線が分光されてできる。
C　「青」は、緑と黄の混色でできる色である。
D　「黄」は、色の三原色の一つであるが光の三原色の一つではない。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	○	×	○
3	○	×	×	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

問 11　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Ｇ保育所のＴ所長と新任のＫ保育士が、子どもがつけて遊ぶことができるお面づくりについて話をしています。

Ｋ保育士：子どもたちには今、流行りのキャラクターがとても人気なので、そのお面をつくろうと考えています。先生はどう思われますか。

Ｔ所長　：キャラクターは、子どもたちの（　Ａ　）として人気があるかもしれないですね。

Ｋ保育士：お面をつくれば、子どもたちはなりきって夢中になって遊ぶ気がします。

Ｔ所長　：そうですね。子どもたちにとっては、友達との（　Ｂ　）遊びなど既存のイメージを共有した遊びを通して（　Ｃ　）意識が育つ側面はあるかもしれませんが、その反面、キャラクターを知らない子たちにも同じように楽しめる工夫をしたいですね。

Ｋ保育士：今、流行っているからといっても、制作する際にはその良さや子どもたちに与える様々な影響を考えないといけないですね。

【設問】

（　Ａ　）～（　Ｃ　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

(組み合わせ)

	A	B	C
1	憧れ	ごっこ	問題
2	情報	感触	仲間
3	情報	感触	安全
4	情報	ごっこ	問題
5	憧れ	ごっこ	仲間

問12　M保育所では、切り紙で七夕祭りの飾りを作ろうと準備している。紙を折って、ハサミで切り込みを入れ、図１のような形状の飾りを作る場合、切り込みの入れ方として、図２の１～５のうち、正しいものを一つ選びなさい。

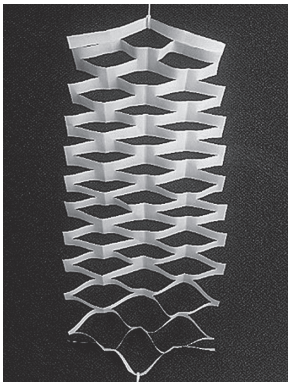


図１

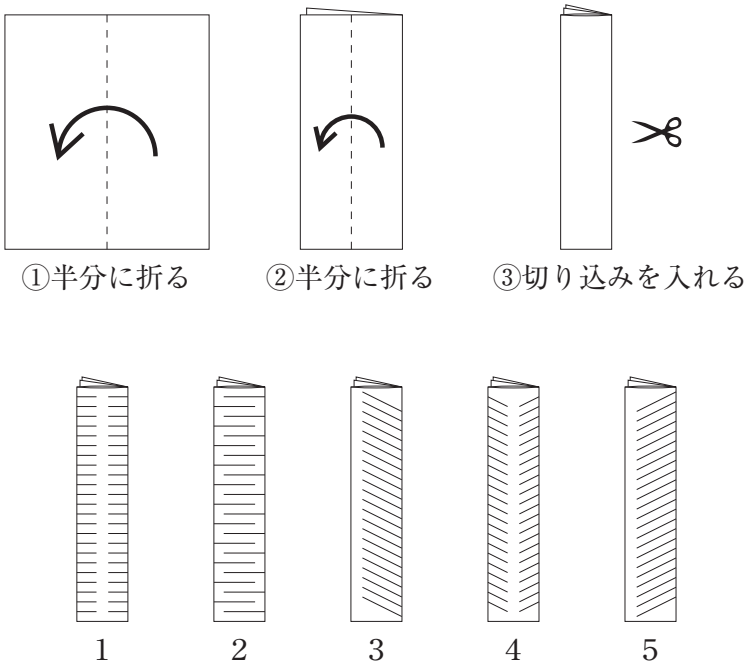


図２

問13　次の文は、「保育所保育指針」第２章「保育の内容」３「３歳以上児の保育に関するねらい及び内容」（２）「ねらい及び内容」エ「言葉」の一部である。（　A　）～（　C　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

経験したことや考えたことなどを（　A　）言葉で表現し、相手の話す言葉を（　B　）意欲や態度を育て、言葉に対する（　C　）や言葉で表現する力を養う。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	自分なりの	わかろうとする	感覚
2	正確な	わかろうとする	理解
3	自分なりの	聞こうとする	感覚
4	自分なりの	わかろうとする	理解
5	正確な	聞こうとする	理解

問 14　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Ｕ保育所は、地域の子育て支援センターとして、一時保育や園庭開放を実施している保育所である。Ｕ保育所に勤務するＳ保育士は、勤務６年目になる保育士であり、地域の子育て支援の役割や新任保育士の指導なども担当するようになってきている。そこでＳ保育士は、保育士の責務と倫理について振り返ることとした。

【設問】

次のＳ保育士の行動のうち、保育士の責務と倫理に照らして、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　近隣の公民館で子育てサークルを定期的に開催している民生委員の方から依頼を受け、遊びの指導を行った。

B　保護者会で「子どもに野菜などを栽培する機会をもたせたい」という要望があったが、現在の園内には野菜を栽培するスペースがなかった。そこで地域の社会福祉協議会に相談したところ、近隣の農園で野菜の栽培を行っている老人会を紹介してもらい、子どもたちと一緒に栽培に参加した。

C　保育所からの帰宅途中、新任のＪ保育士と同じ路線バスに乗り合わせた。Ｊ保育士は、保護者対応に悩んでいるようであり、その保護者のことについて相談をしてきたが、「ここでは話を聞けないので、明日保育所で相談する時間をつくります」と伝えて、バスの車内では話を聞かなかった。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	○	○	○
2	○	○	×
3	○	×	○
4	×	×	○
5	×	×	×

問 15　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

実習生Mさんは、保育所の５歳児クラスで実習をしている。５歳児クラスの担当保育士と相談をして、実習の後半に、Mさんが主になってレストランごっこの活動を担うことになった。そこでMさんは、「友達とレストランごっこを楽しむ」と「日常生活の中で、文字などで伝える楽しさを味わう」というねらいをもって、レストランごっこの指導計画を立てることにした。

【設問】

次の文のうち、実習生Mさんが実習の指導計画の「実習生の活動」に記載した内容として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　レストランやみんなで食事を楽しむ様子が描かれた絵本を読む。
B　「レストランには何があるかな？」とレストランごっこのイメージが膨らむような言葉掛けをする。
C　友達と相談しながら、メニュー表にメニューの名前が書けるように、スペースや画材を準備する。
D　Mさんが判読できない文字を書いている子どもには、「まちがっているよ」と伝え、正しい書き方に直させる。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	×	○

問16　次の文のうち、「保育所保育指針」第１章「総則」３「保育の計画及び評価」（３）「指導計画の展開」の留意事項の一部として、誤ったものを一つ選びなさい。

1　施設長、保育士など、全職員による適切な役割分担と協力体制を整えること。
2　子どもが行う具体的な活動は、生活の中で様々に変化することに留意して、子どもが望ましい方向に向かって自ら活動を展開できるよう必要な援助を行うこと。
3　子どもの主体的な活動を促すためには、保育士等が多様な関わりをもつことが重要であることを踏まえ、子どもの情緒の安定や発達に必要な豊かな体験が得られるよう援助すること。
4　保育士等は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化などに即して保育の過程を記録するとともに、これらを踏まえ、指導計画に基づく保育の内容の見直しを行い、改善を図ること。
5　保育課程に基づき、子どもの生活や発達を見通した短期的な指導計画と、それに関連しながら、より具体的な子どもの日々の生活に即した長期的な指導計画を作成して保育が適切に展開されるようにすること。

問17　次の文は、「保育所保育指針」第２章「保育の内容」３「３歳以上児の保育に関するねらい及び内容」（１）「基本的事項」の一部である。（　A　）～（　C　）にあてはまる語句の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

この時期においては、運動機能の発達により、基本的な動作が一通りできるようになるとともに、基本的な生活習慣もほぼ自立できるようになる。理解する語彙数が急激に増加し、知的興味や関心も高まってくる。仲間と遊び、仲間の中の一人という自覚が生じ、（　A　）遊びや（　B　）活動も見られるようになる。これらの発達の特徴を踏まえて、この時期の保育においては、（　C　）と集団としての活動の充実が図られるようにしなければならない。

（組み合わせ）

	A	B	C
1	集団的な	一斉	個の支援
2	集団的な	協同的な	個の成長
3	ごっこ	協同的な	個の支援
4	集団的な	一斉	個の成長
5	ごっこ	一斉	個の支援

問 18　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

大学生のＰさんは、保育実習指導Ｉの授業で、保育所実習における観察の方法や記録の取り方、実習の振り返りをどのように行うかについて学び、その要点をノートに整理した。

【設問】

次の文のうち、保育所実習の観察、記録、振り返りの要点として、適切な記述を○、不適切な記述を×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　子どもや保育士の言動だけでなく、遊具や設備も含めて観察する。

B　保育士の子どもへの関わり方や援助の方法、言葉づかいだけでなく、保育士同士の連携も含めて観察する。

C　観察したことを客観的に記録するために、自分の思いや考えたことは書かない。

D　担当保育士からの助言・感想を聞いて、自分のできなかったことや反省すべきことに限定して振り返る。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	○	×
4	×	○	×	○
5	×	×	×	○

問 19　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Ｈさん（女性）は、児童養護施設で実習をしている。実習後半となり、子どもたちとも打ち解けてきたという印象をもっていたある日のことであった。中学２年生の女子児童から、「職員はみんな仕事で世話してるだけだし。私のことなんて真剣に考えてくれてないんだよ」と言われた。Ｈさんは突然の出来事のなかでどうしてよいかわからず何も答えることができなかった。

【設問】

次のうち、Ｈさんの対応として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

Ａ　その日の実習記録にその出来事を記載し、実習指導者から助言を受ける。
Ｂ「そんなこと言うものではない」と女子児童を批難する。
Ｃ　なぜそのような言葉を発したのかについて考察する。

（組み合わせ）

	Ａ	Ｂ	Ｃ
1	○	○	○
2	○	×	○
3	×	○	×
4	×	×	○
5	×	×	×

問 20　次の【事例】を読んで、【設問】に答えなさい。

【事例】

Ｘ児童養護施設に入所しているＺ君（高校３年生、男児）は、高校卒業後は就職を希望している。しかし、W保育士が就職に関する話をしようとすると「今度にして」「今日はそういう気分じゃない」と言われ、W保育士と話す時間をとろうとしなかった。ある日、「テレビ見たいから後で」というＺ君と個室で向き合い「少し就職について話をしたいのだけど」と伝えたところ、Ｚ君は、「自分は働いたことがないし、人と付き合うのも苦手だから就職が不安」と言った。

【設問】

次のうち、W保育士の対応として、適切なものを○、不適切なものを×とした場合の正しい組み合わせを一つ選びなさい。

A　Ｚ君に、職場体験プログラムに参加してみながら今後の就職に向けて一緒に考えていくことを提案する。
B　Ｚ君に「自分の問題なのだから、自分で考えて決めて、決まったら教えてね」と伝える。
C　就職についての話には触れないようにする。
D　Ｚ君が進学を選択できるような支援に切り替える。

(組み合わせ)

	A	B	C	D
1	○	○	○	×
2	○	○	×	×
3	○	×	×	×
4	×	○	○	○
5	×	×	○	○

保育実習理論

問１　正解　５

この楽譜は「ふじの山（富士山）（JASRAC 作品コード 017-7829-3)」です。調号なしのハ長調です。選択肢を照合して、メロディー部分の音と伴奏の和音が合致する音がある選択肢を選んでいきます。Aは、ミドレが用いられているので、イ(ラミソ)かウ(ドミソ)が適切です。ここで正答が「２」か「３」か「４」か「５」に絞れます。次にBは、レソファミが用いられているのでエ(シファソ)が適切です。解答は「５」を導き出せます。

《ポイント》

１．伴奏を考える際には、調の音の構成を考えて取り組むと探しやすいです。

①曲の調号から調を導き出す ⇒ 曲の調の主要三和音（主和音・属和音・下属和音）＋属七の和音が伴奏の和音(コード)。

- 主和音：ルート音＋４＋３（半音程１つを“１”とした場合）
- 属和音：音階の５番目の音をルート音として＋４＋３
- 下属和音：音階の４番目の音をルート音として＋４＋３
- 属七の和音：属和音＋３

⇒ 設問の場合、主和音が(ドミソ)、下属和音が(ファラド)、属和音が(ソシレ)、属七の和音が(ソシレファ)です。なお、属七の和音の第５音(レ)は省略されることが多いです。

②選択肢で示された伴奏の和音を主要三和音、属七の和音に対応させる。

２．長調の曲は、主和音（主音をルート音とした和音）で始まり、終わることがほとんどです。

３．和音は転回(コードの構成音をルート音以外の音から積み重ねた形)したり、音が省略されたり、和音で省略された音をメロディが補ったりすることもあります。

※ルート音（根音）について

ルートは、日本語では根音と呼ばれます。どんな和音(コード)も、ルートの上に別の音が積み重なったものとみなされます。例えば、Ｃコードのルートはドです。それにミとソが積み重ねられています。

問２　正解　３

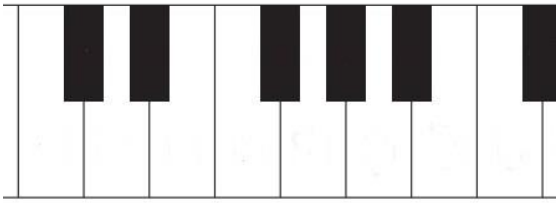
Ａ－イ　adagio（アダージョ）ゆるやかに
Ｂ－コ　ritardando（リタルダンド）だんだん遅く／だんだんゆるやかに
Ｃ－オ　D.C.（ダ・カーポ）楽曲の最初に戻る
Ｄ－カ　molto（モルト）非常に／とても／きわめて

問３　正解　４

メジャーコードは根音（ルート)、長３度、完全５度（ピアノの白鍵に黒鍵も加えて数えると、ルート音＋４＋３)から構成されるコードです。設問は転回形になっているものもあるので注意しましょう。

①Ｂｍ－５（減三の和音：短三和音の第５音を半音下げた和音）　シレファ
②Ｄ（長三和音）　ラレファ＃　※レファ＃ラの転回形
③Ｃ＃ｍ（短三和音：根音から短３度、完全５度を加えた和音）ソ＃ド＃ミ　※ド＃ミソ＃の転回形
④Ｆ（長三和音）ファドラ　※ラとドを逆にしただけの基本形です
⑤Ａｍ（短三和音　※４つの音で構成されていますが一番下の音と一番上の音が同じミの音であるため、三和音として考えます）ミラドミ　※ラドミの転回形
⑥Ｂ♭（長三和音）レシ♭ファ　※シ♭レファの転回形

※余白に簡単な鍵盤を描くと確認しやすいでしょう。



問４　正解　３

この楽譜は「もみじ（JASRAC 作品コード 052-8574-7)」です。

「短３度下げて」→「(基本の音を１と数えて)鍵盤４つ、左へ移動」しましょう。
・Ｆは“ファラド”→ 短３度下げると“レファ＃ラ”→ Ｄ
・Ｂ♭は“シ♭レファ”→ 短３ド下げると“ソシレ”→ Ｇ
・C_7は“ドミソシ♭”→ 短３度下げると“ラド＃ミソ”→ A_7

問５　正解　３
この楽譜は「茶つみ」です。４分の４拍子なので、「１」「２」「５」は該当しません。音の長さに気をつけながら、実際にリズムにのって確認してみましょう。
３　なつも　ちーかづーく　はーちじゅーう　はちや
４　とーーべとーべーとーんびー　そーーらたーかーくーー

問６　正解　４
１　×　不適切です。「千葉県」ではなく「北海道」です。
２　×　不適切です。「南アジア」ではなく「南米ペルーやボリビア」です。
３　×　不適切です。「北原白秋」ではなく「中村雨紅」です。
　　北原白秋作詞の童謡は、『あめふり』『からたちの花』『この道』『待ちぼうけ』『ゆりかごのうた』『ペチカ』『あめふり』『浜千鳥』などがあります。
４　○　適切です。
５　×　不適切です。「二つ」ではなく「三つ（ミとラとシ)」です。

問７　正解　３
・　生活の中で様々な音、形、色、（　Ａ　手触り　）、動き、味、（　Ｂ　香り　）などに気付いたり、感じたりして楽しむ。
・　保育士等からの話や、生活や遊びの中での（　Ｃ　出来事　）を通して、イメージを豊かにする。

問８　正解　２
Ｂ→Ａ→Ｃ→Ｄ

問９　正解　３
Ａ　×　不適切です。「溶けやすい」ではなく「溶けにくい」です。水に濡れ、乾いた後でも縮んで硬くなる事もありません。
Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。土の中で分解されません。
Ｄ　○　適切です。

問 10　正解　２
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。青は３原色の一つなので、混色で作ることはできません。赤、黄、白も同様です。
　　緑と黄を混ぜると、加色法なら緑が強く出る「黄緑」、減色法なら黄色が強く出る「鶯色」となります。
Ｄ　○　適切です。

問 11　正解　５
Ｔ所長　：キャラクターは、子どもたちの（　Ａ　憧れ　）として人気があるかもしれないですね。
Ｔ所長　：そうですね。子どもたちにとっては、友達との（　Ｂ　ごっこ　）遊びなど既存のイメージを共有した遊びを通して（　Ｃ　仲間　）意識が育つ側面はあるかもしれませんが、その反面、キャラクターを知らない子たちにも同じように楽しめる工夫をしたいです

問 12　正解　２

問 13　正解　３
　経験したことや考えたことなどを（　Ａ　自分なりの　）言葉で表現し、相手の話す言葉を（　Ｂ　聞こうとする　）意欲や態度を育て、言葉に対する（　Ｃ　感覚　）や言葉で表現する力を養う。

問 14　正解　１
Ａ～C のすべて適切です。

問 15　正解　１
Ａ～C　○　適切です。
Ｄ　×　不適切です。リテラシーを身に付けるのは小学校であり、保育所はプレリテラシーの段階です。書けたことや書こうとした気持ちを認めることが大切なので、正しい書き方に直させる必要はありません。

問 16　正解　５
１～４　○　正しいです。
５　×　誤りです。正しくは「保育士等は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化などに即して保育の過程を記録するとともに、これらを踏まえ、指導計画に基づく保育の内容の見直しを行い、改善を図ること。」です。

問 17　正解　２
　この時期においては、運動機能の発達により、基本的な動作が一通りできるようになるとともに、基本的な生活習慣もほぼ自立できるようになる。理解する語彙数が急激に増加し、知的興味や関心も高まってくる。仲間と遊び、仲間の中の一人という自覚が生じ、（　Ａ　集団的な　）遊びや（　Ｂ　協同的な　）活動もられるようになる。これらの発達の特徴を踏まえて、この時期の保育においては、（　Ｃ　個の成長　）と集団としての活動の充実が図られるようにしなければならない。

問 18　正解　２
Ａ・Ｂ　○　適切です。
Ｃ　×　不適切です。１日を通して、自分が成長したな、嬉しいなと思ったこと、逆に失敗したな、辛いなと思ったこと、またそれに対して明日からどうしていきたいかなどを書きます。
Ｄ　×　不適切です。反省点に限定する必要はありません。反省と考察を記載します。

問 19　正解　２
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。相手に向けて自分をどの程度まで受け止めてくれるか探っている状態、または愛情の確認をしている状態である可能性があるので、批難するよりも女子児童が安心できるよう向き合うことが大切です。
Ｃ　○　適切です。

問 20　正解　３
Ａ　○　適切です。
Ｂ　×　不適切です。Ｚ君の気持ちに寄り添い、とことん話し合いをすることが大切です。
Ｃ　×　不適切です。高校卒業が迫っているのにもかかわらず、就職についての話をしないことは不適切です。
Ｄ　×　不適切です。就業を希望しているＺ君に進学を選択させるような支援に切り替えることは不適切です。